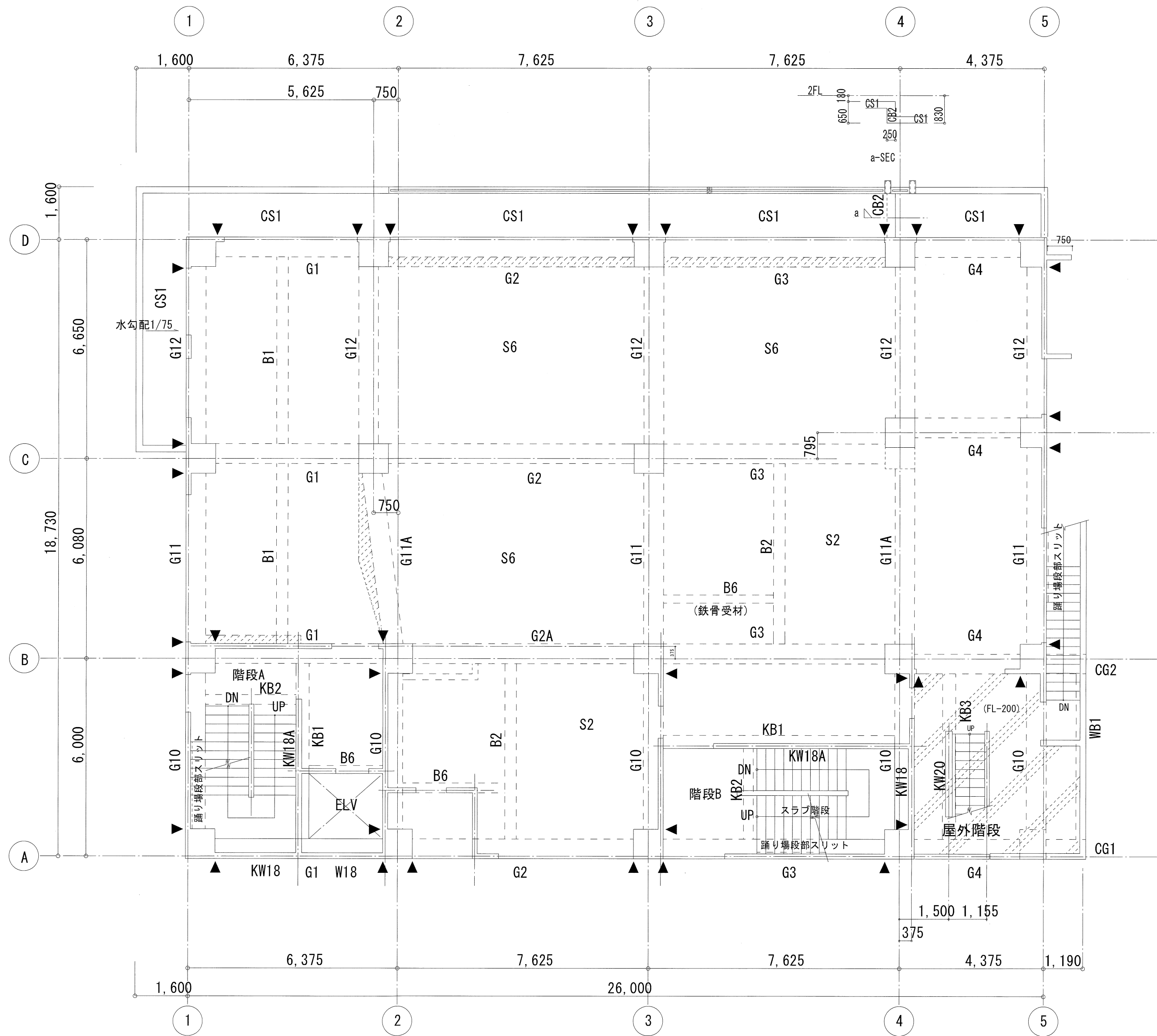
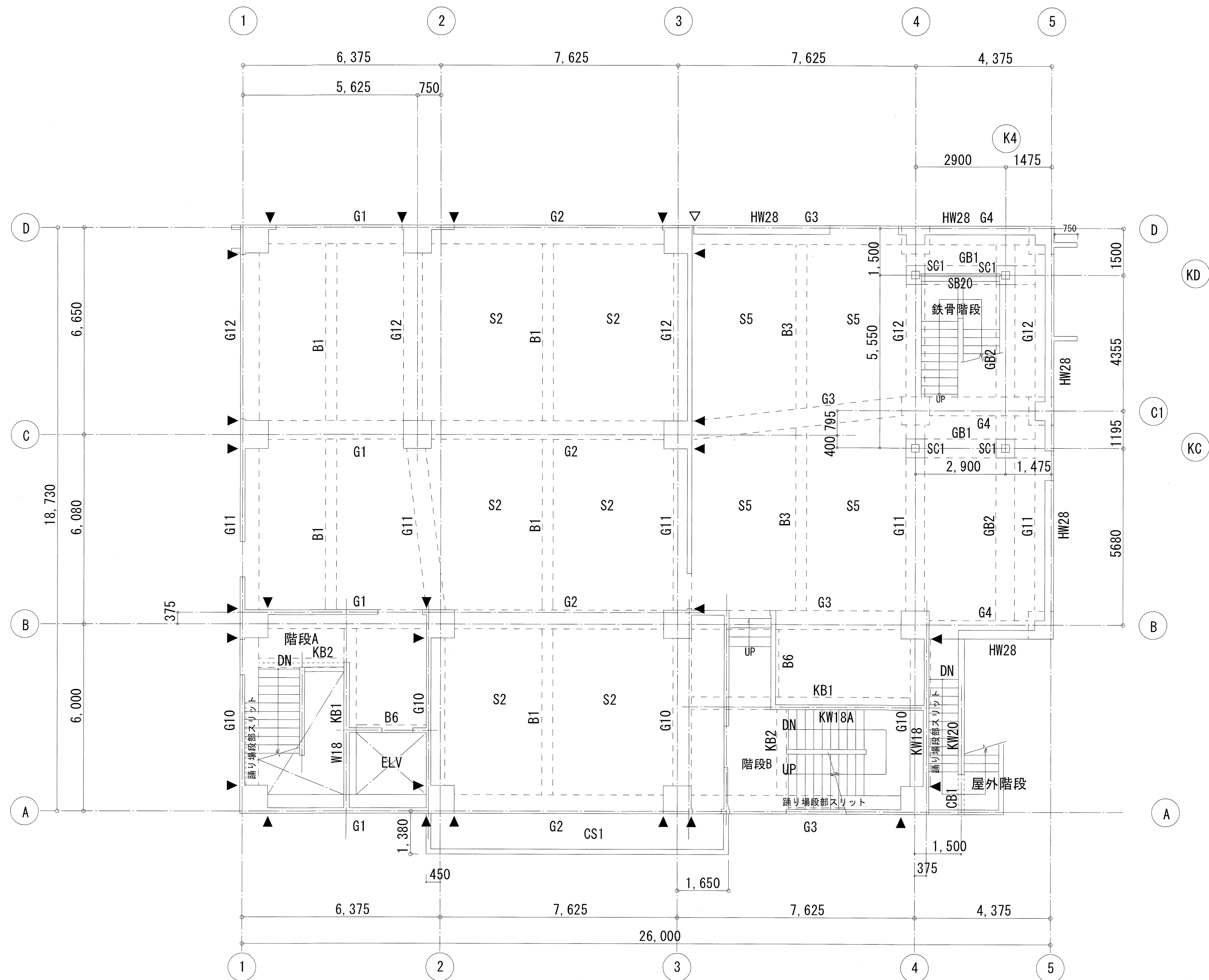




2 階梁伏図

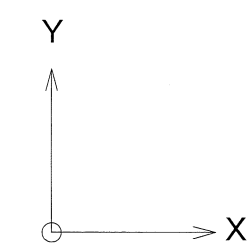
特記なき限り下記による
壁は W15 とする
スラブは S1 とする
梁、スラブ レベルはFL-30とする
() 内はFLからのスラブレベルを表示する
▲ 印は構造スリットを示す

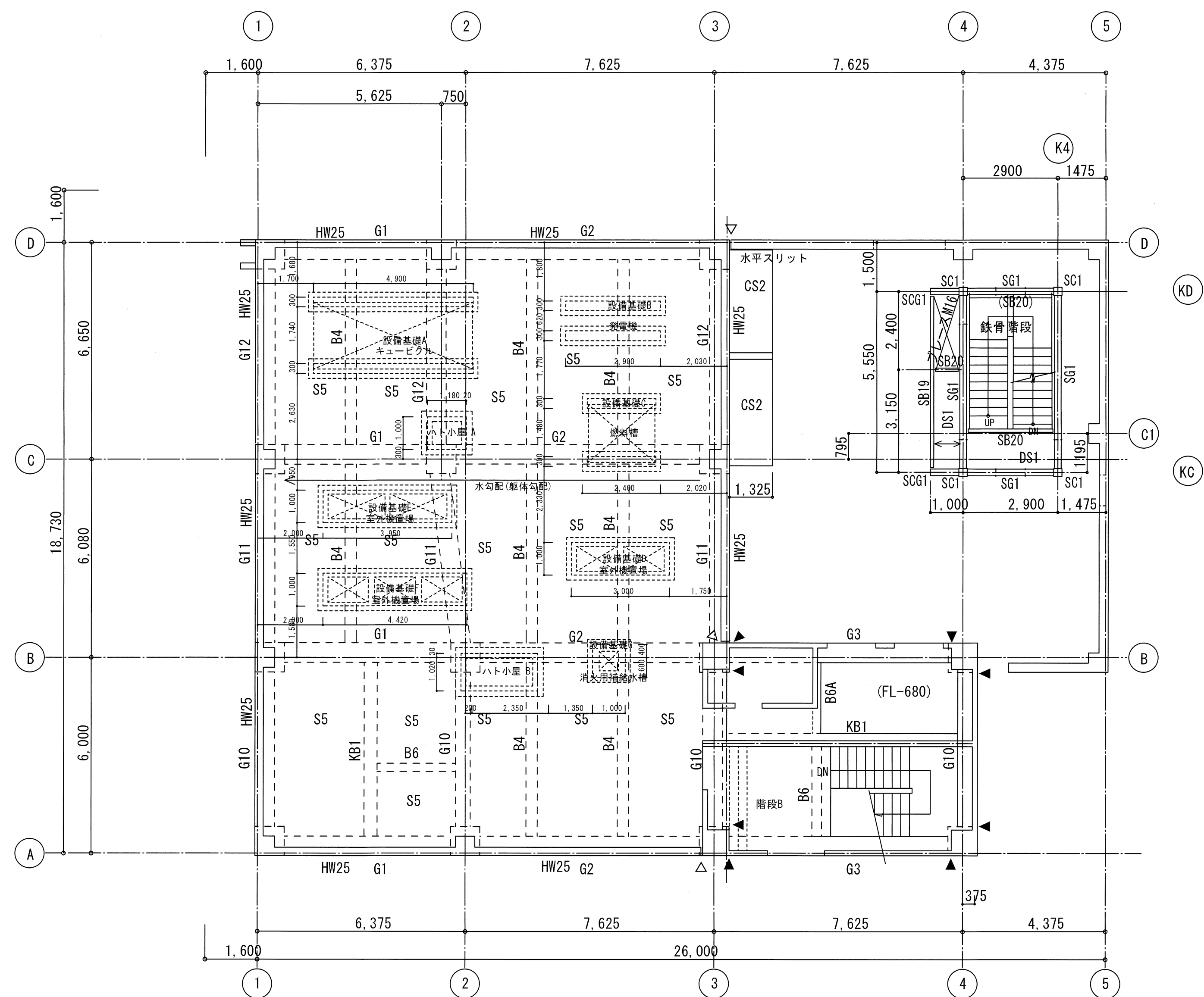
斜線は大梁増打ち部分を示す



3 階梁伏図

特記なき限り下記による
壁は W15 とする
スラブは S1 とする
梁、スラブ レベルはFL-100とする
() 内はFLからのスラブレベルを表示する
▲ 印は構造スリットを示す
△ 印は壁アキ50mmを示す

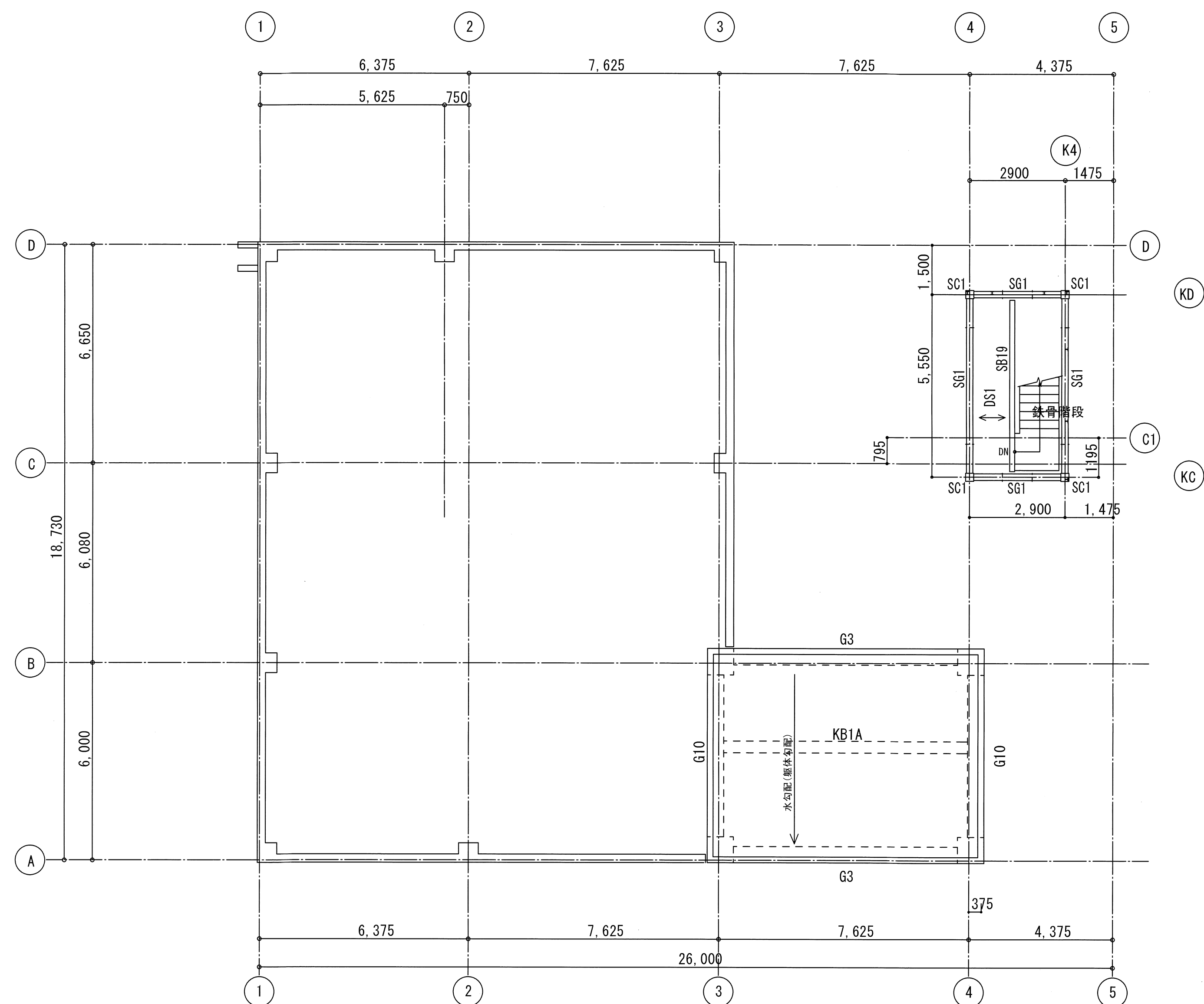




4 階梁伏図

特記なき限り下記による
壁は W15 とする
スラブは S1 とする
梁、スラブ レベルはFL-30とする
() 内はFLからのスラブレベルを表示する
▲ 印は構造スリットを示す
△ 印は壁アキ50mmを示す

斜線は大梁増打ち部分を示す

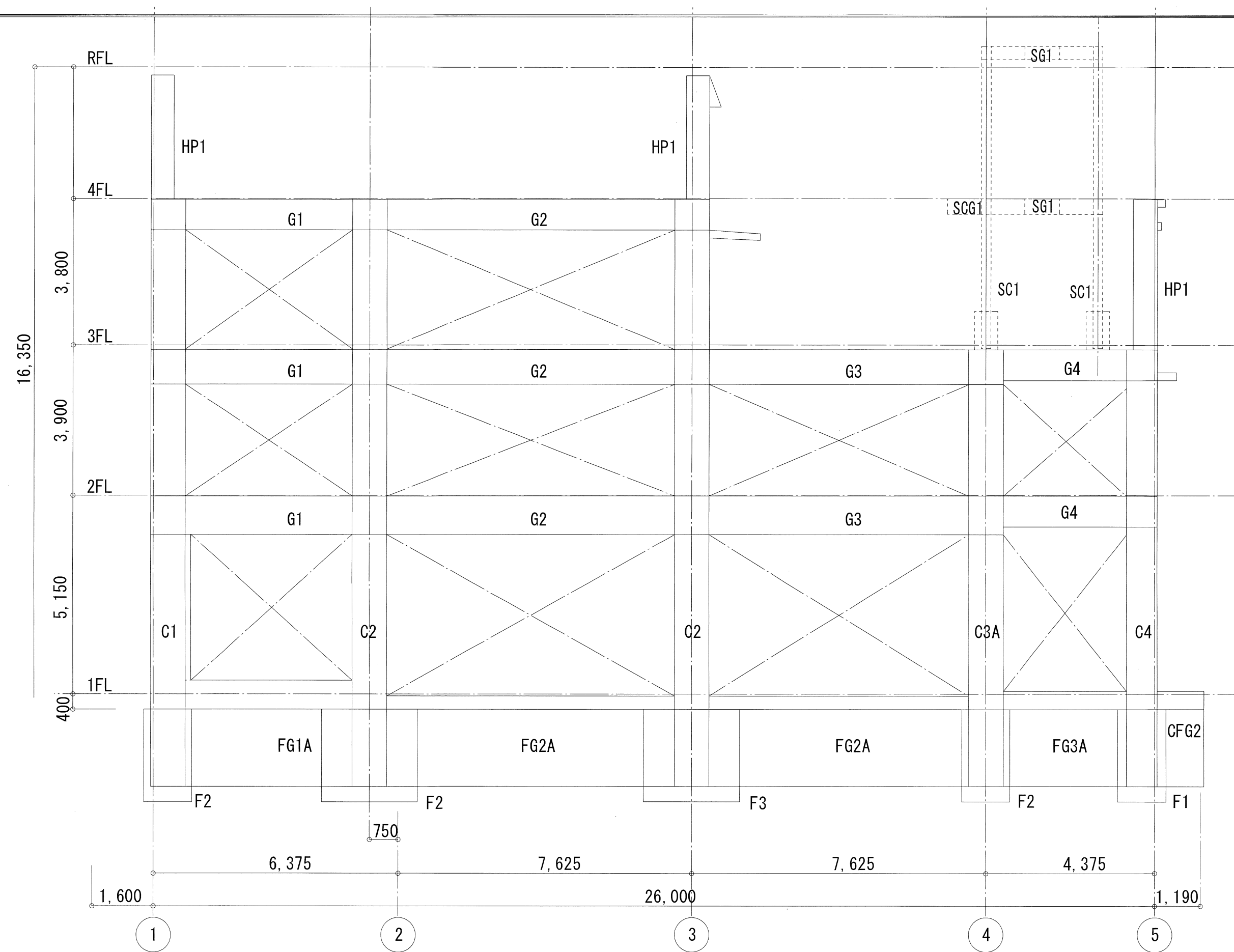


R階梁伏図

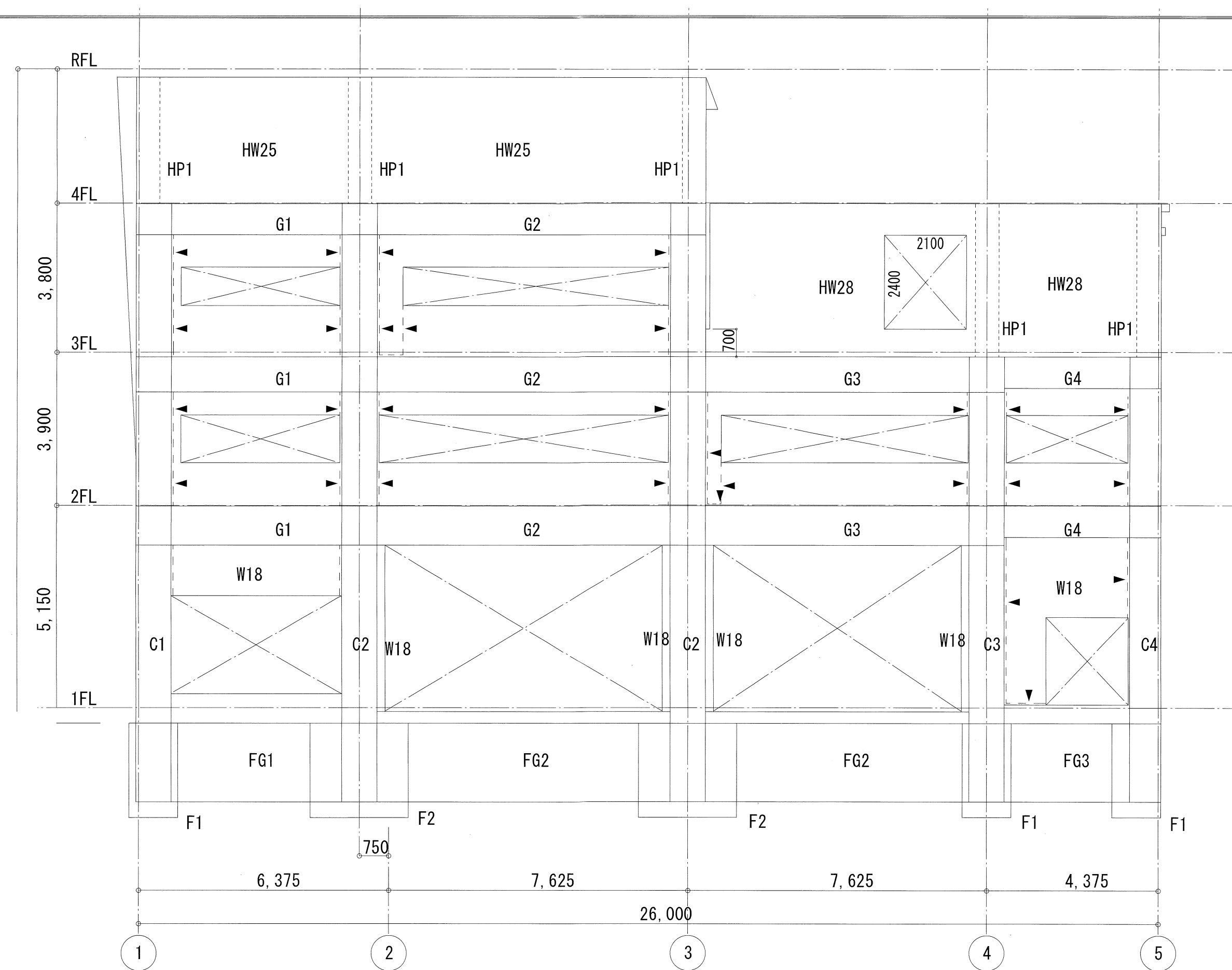
特記なき限り下記による

スラブは S1 とする
スラブ レベルはFL-15とする
梁レベルはFL-15とする

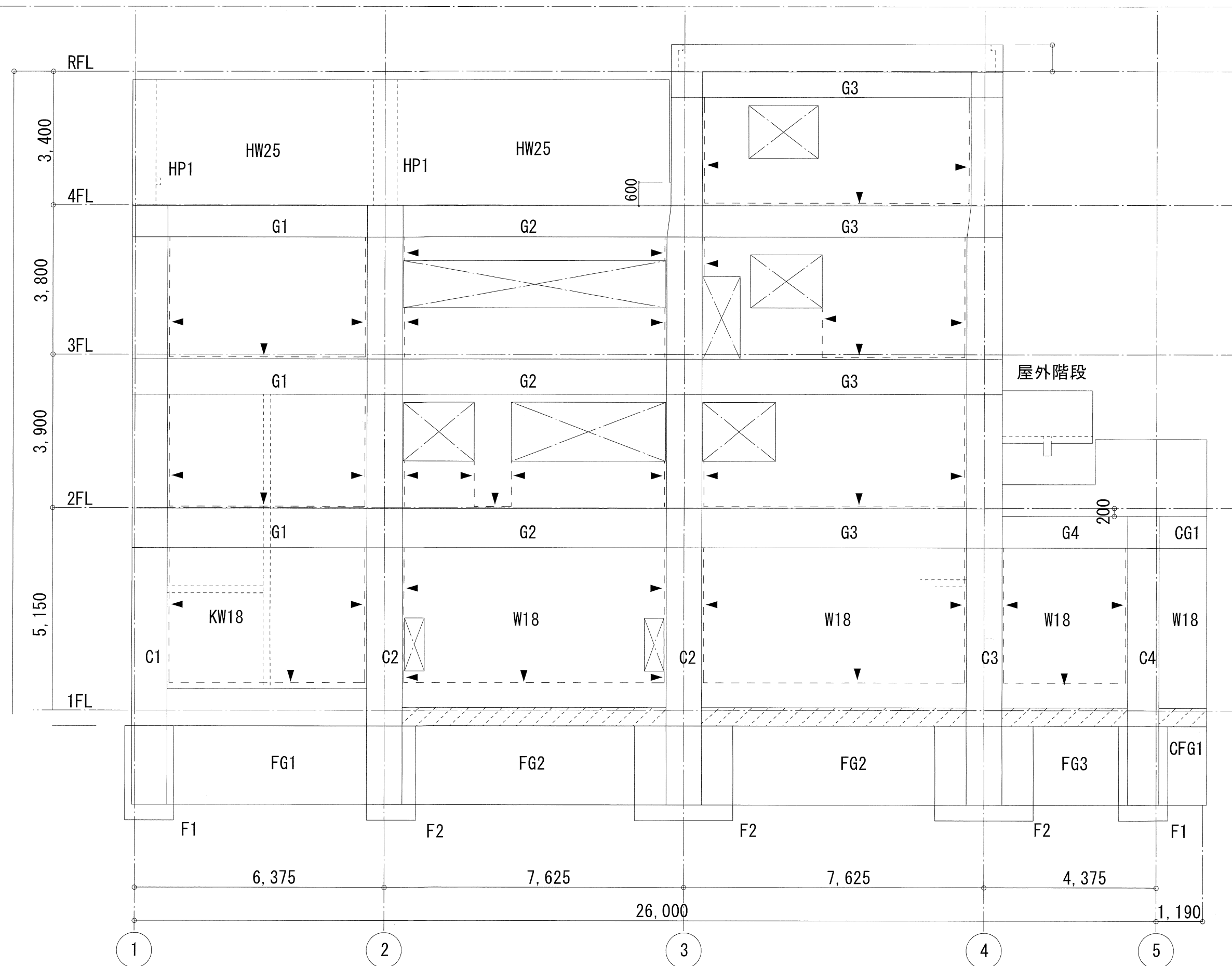




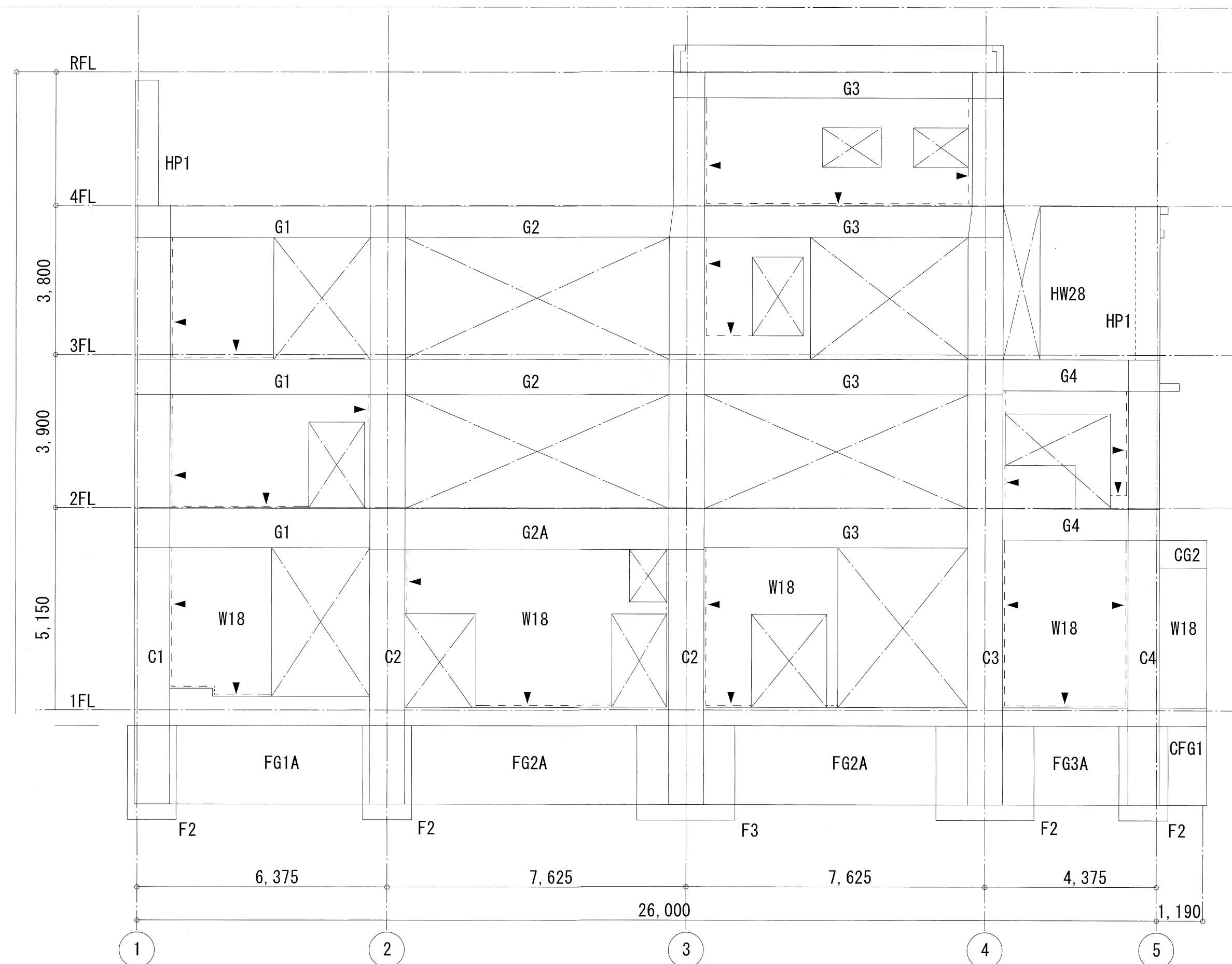
C通リ軸組図



D通リ軸組図



A通リ軸組図

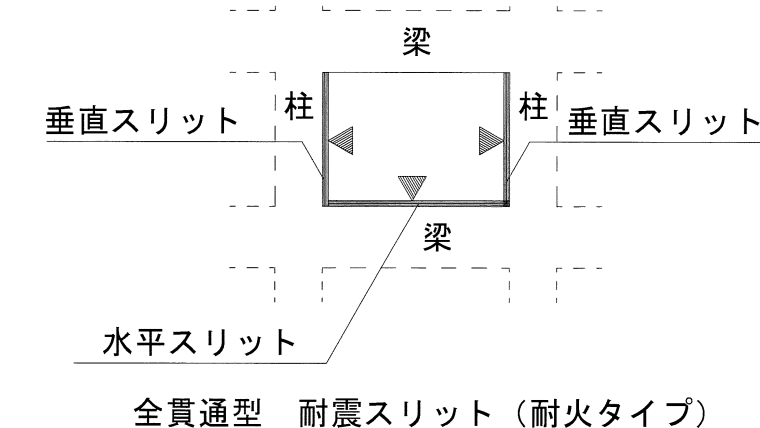


B通リ軸組図

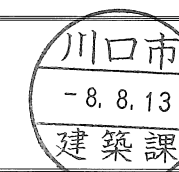
軸組図共通事項

- 特記なき限り壁は W15 とする
基礎梁天端は1FL-400mmとする
2、4階大梁天端はFL-30mmとする
3階大梁天端はFL-100mmとする
R階大梁天端はFL±0mmとする
基礎下端はGL-2700mmとする

- 打ち増しの範囲を示す
- 下記表示は構造スリットを示す
- 特記なき限り3方向スリットとする。



決
裁
欄



TITLE
P. DAYS

新郷分署改築工事

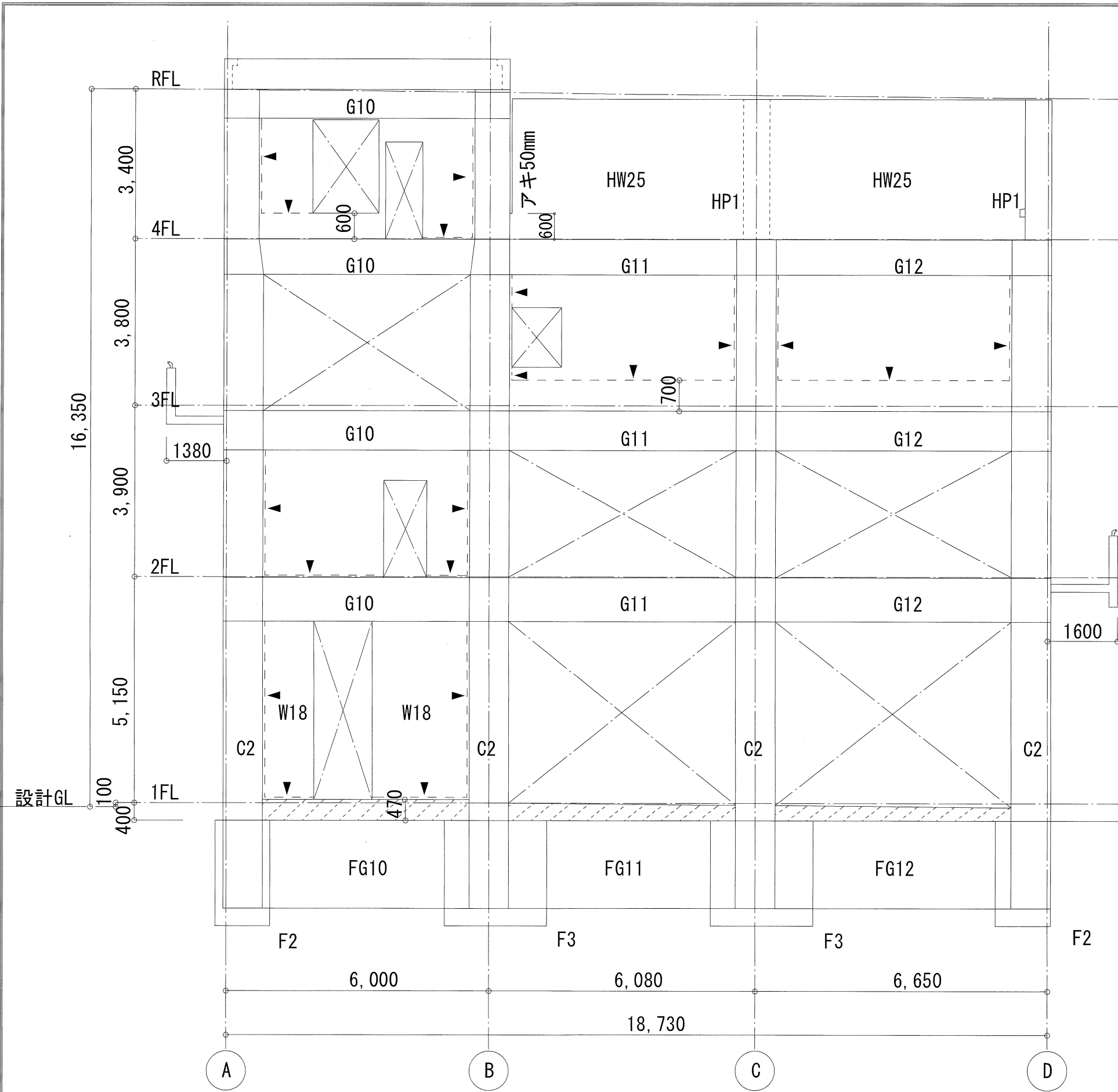
PLAN DRAW SIGN

CONTENT
軸組図(1)
一級建築士事務所 (B) 1051号一級建築士 (大抵) 161139号
有限会社 サトウ設計 佐藤 啓智

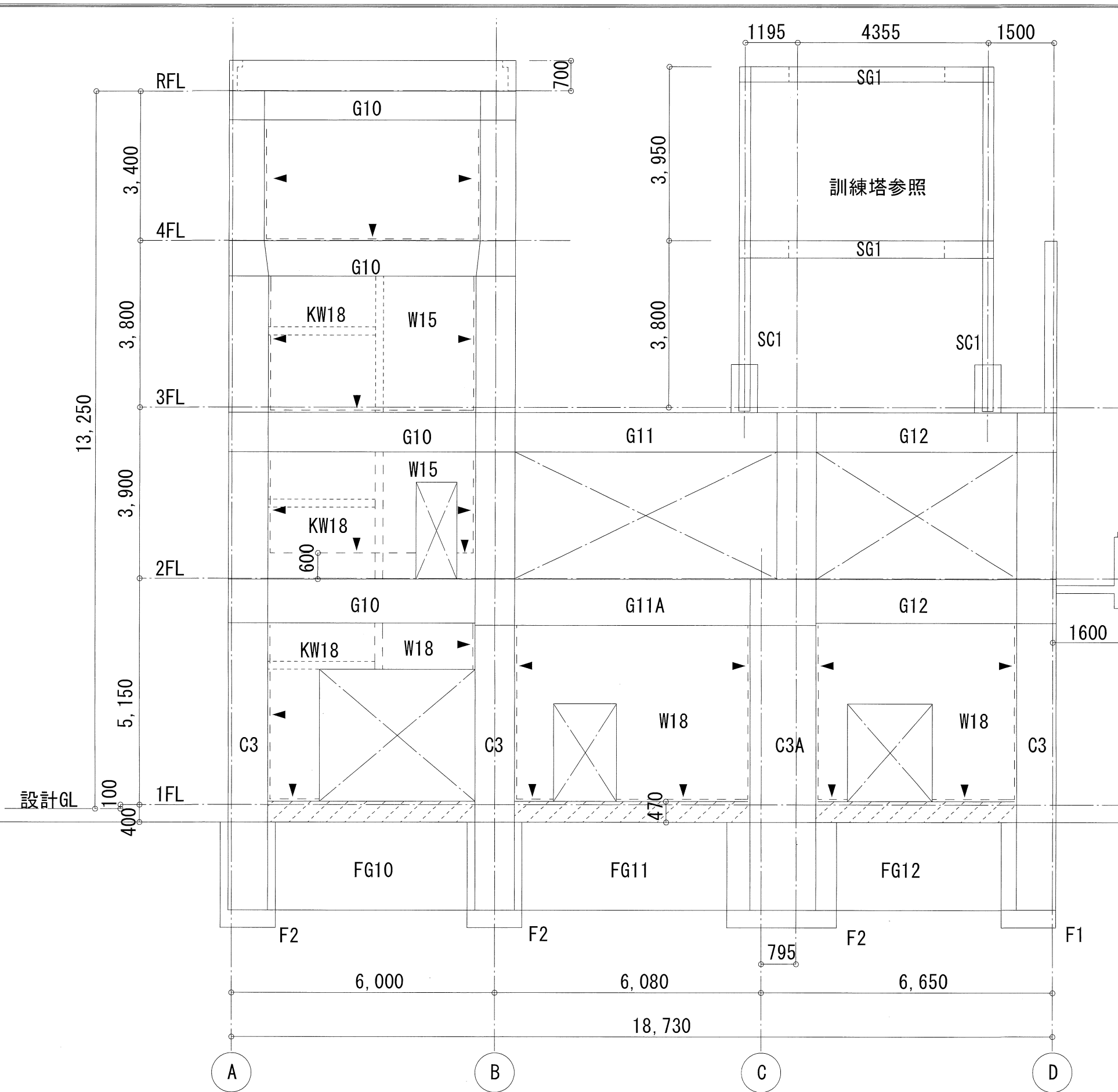
SCALE
A3: 1/100
A1: 1/50

NO.
S-23

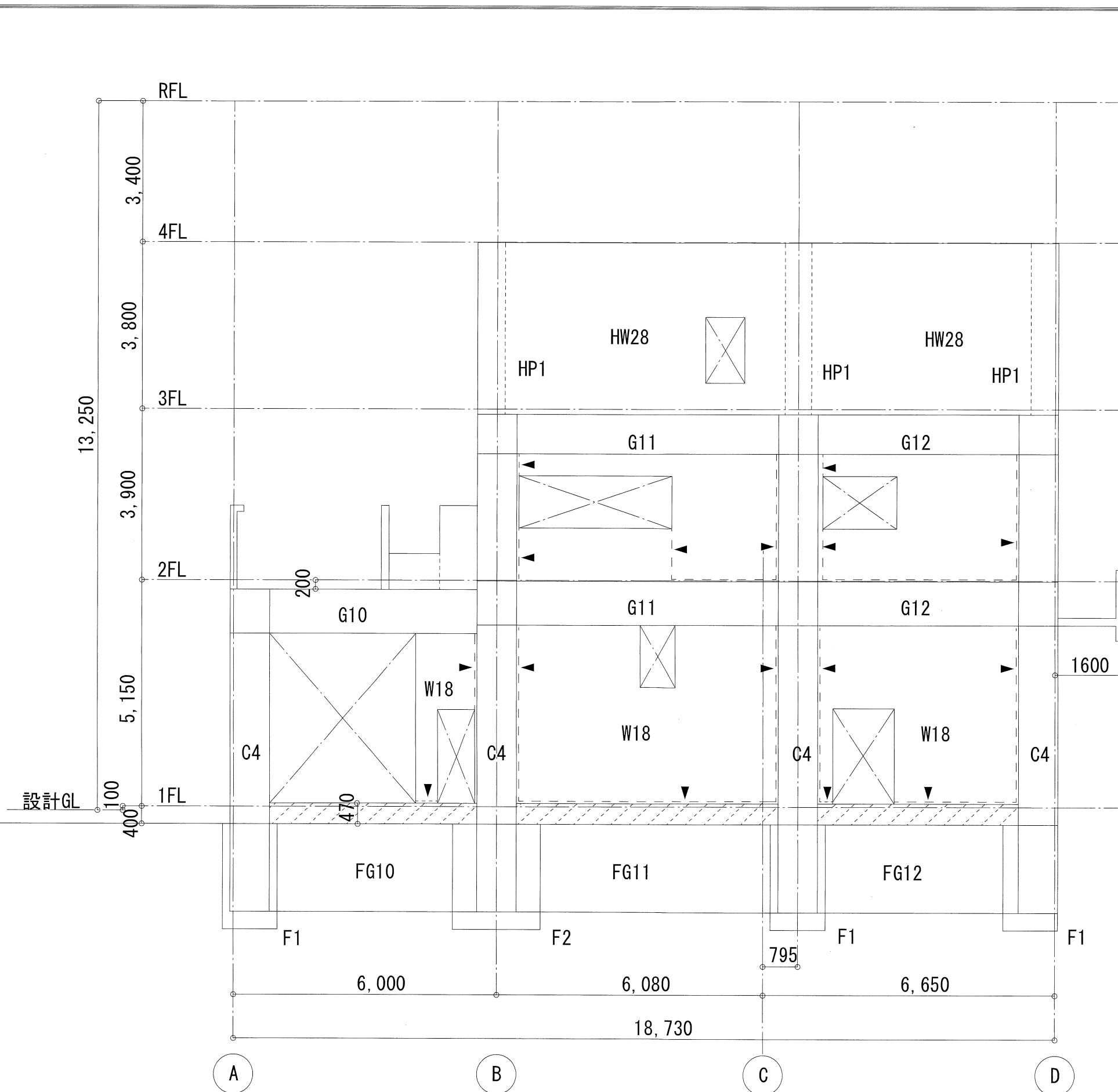
TOTAL
NO



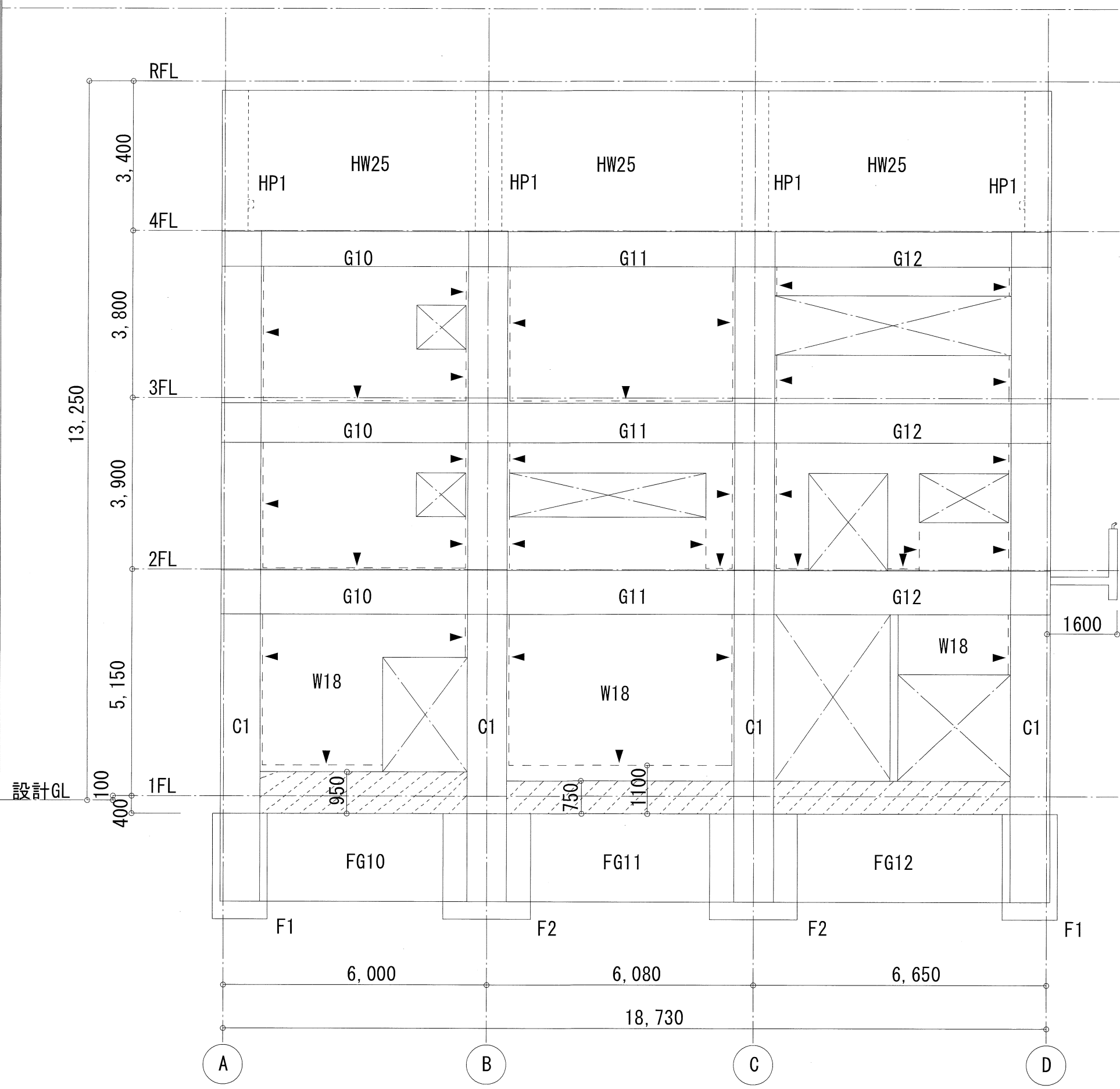
3通り軸組図



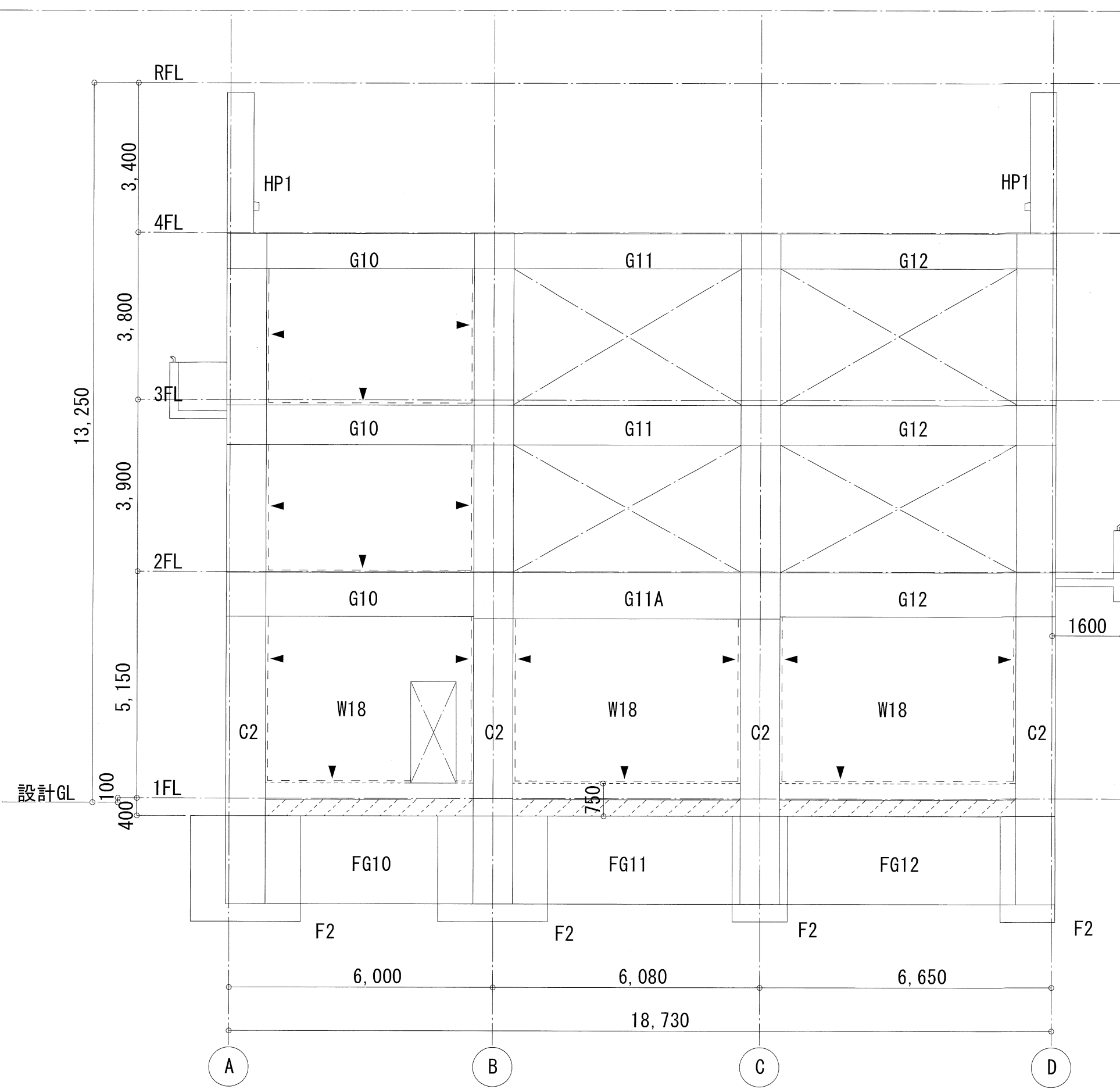
4通り軸組図



5通り軸組図

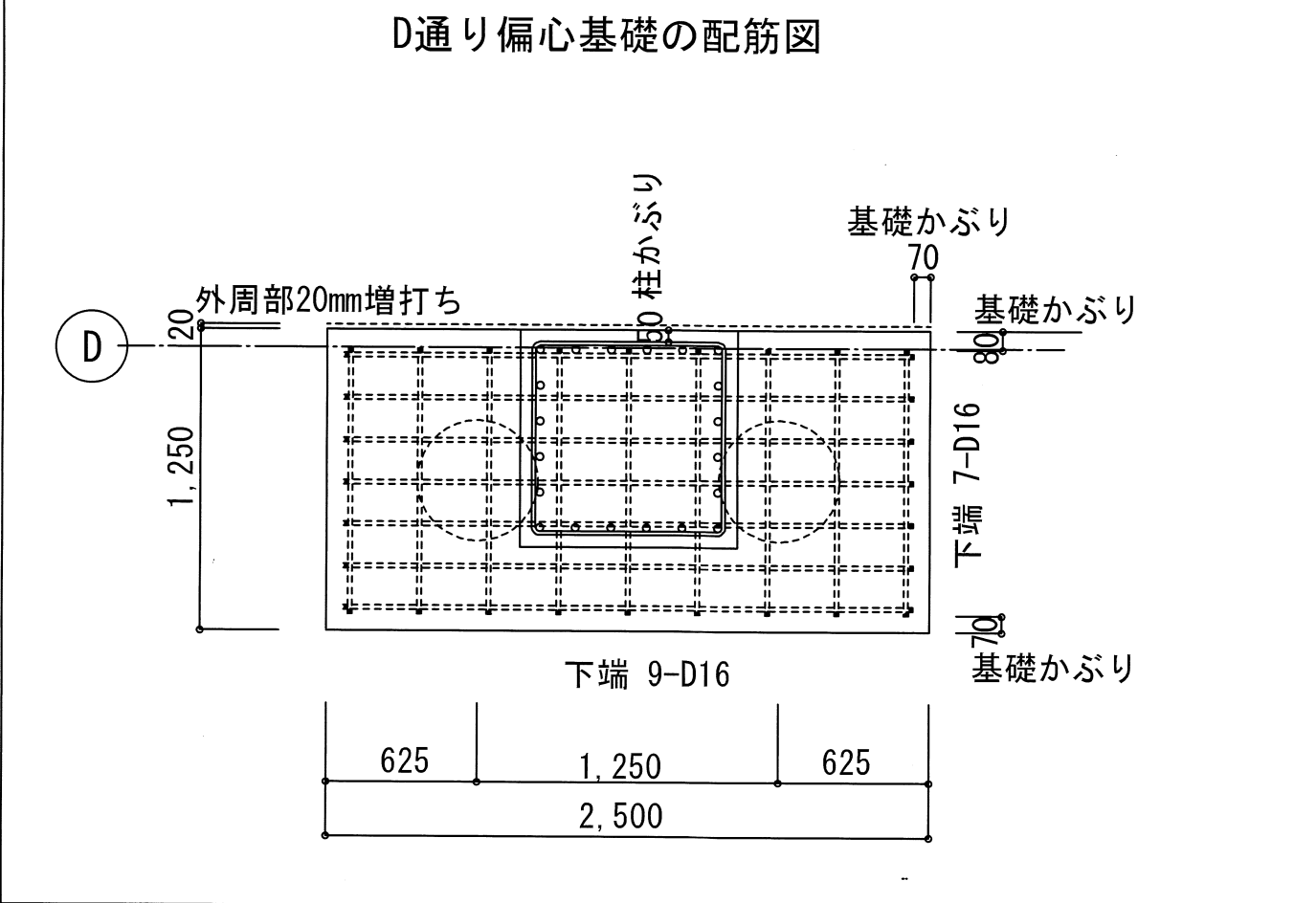
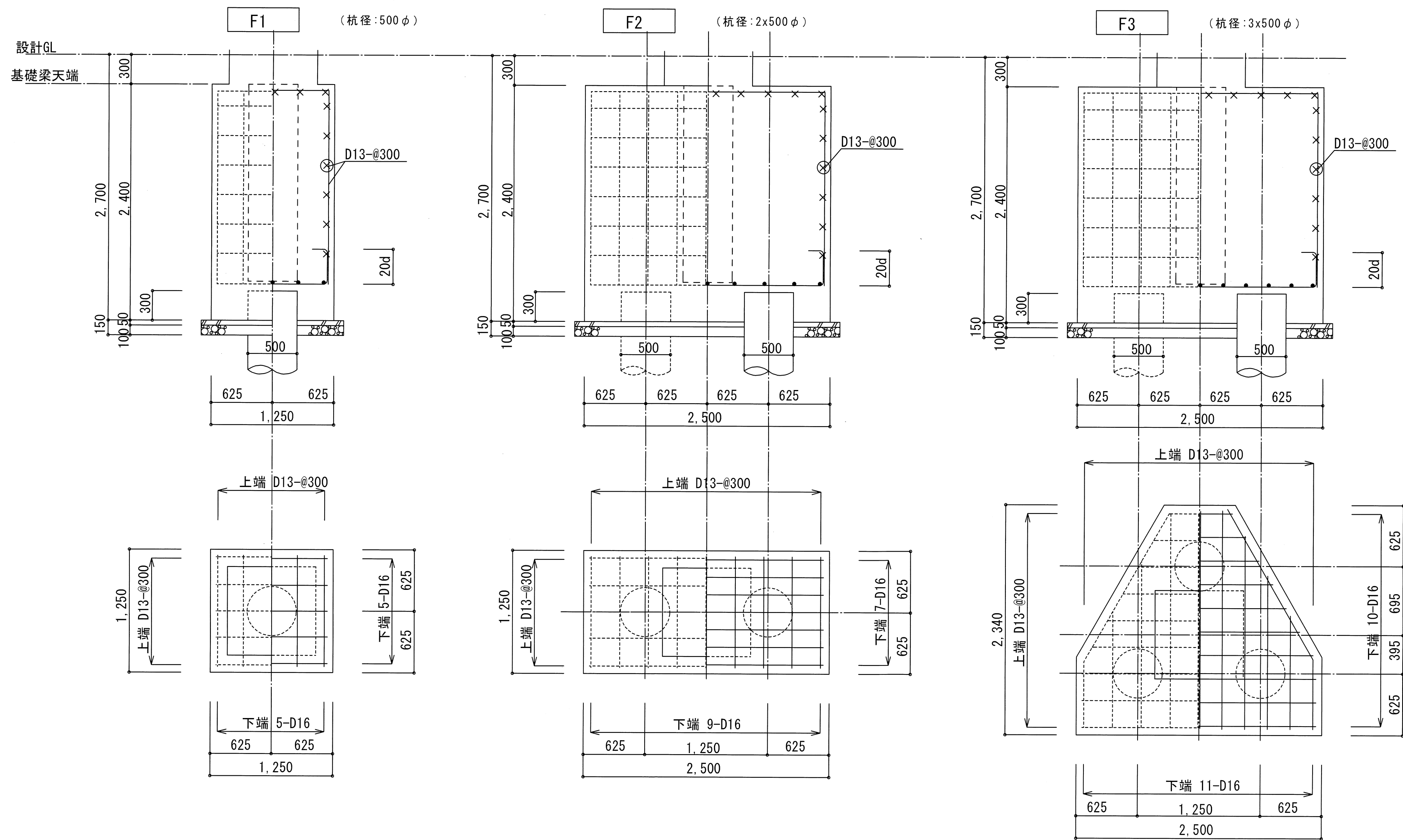


1通り軸組図

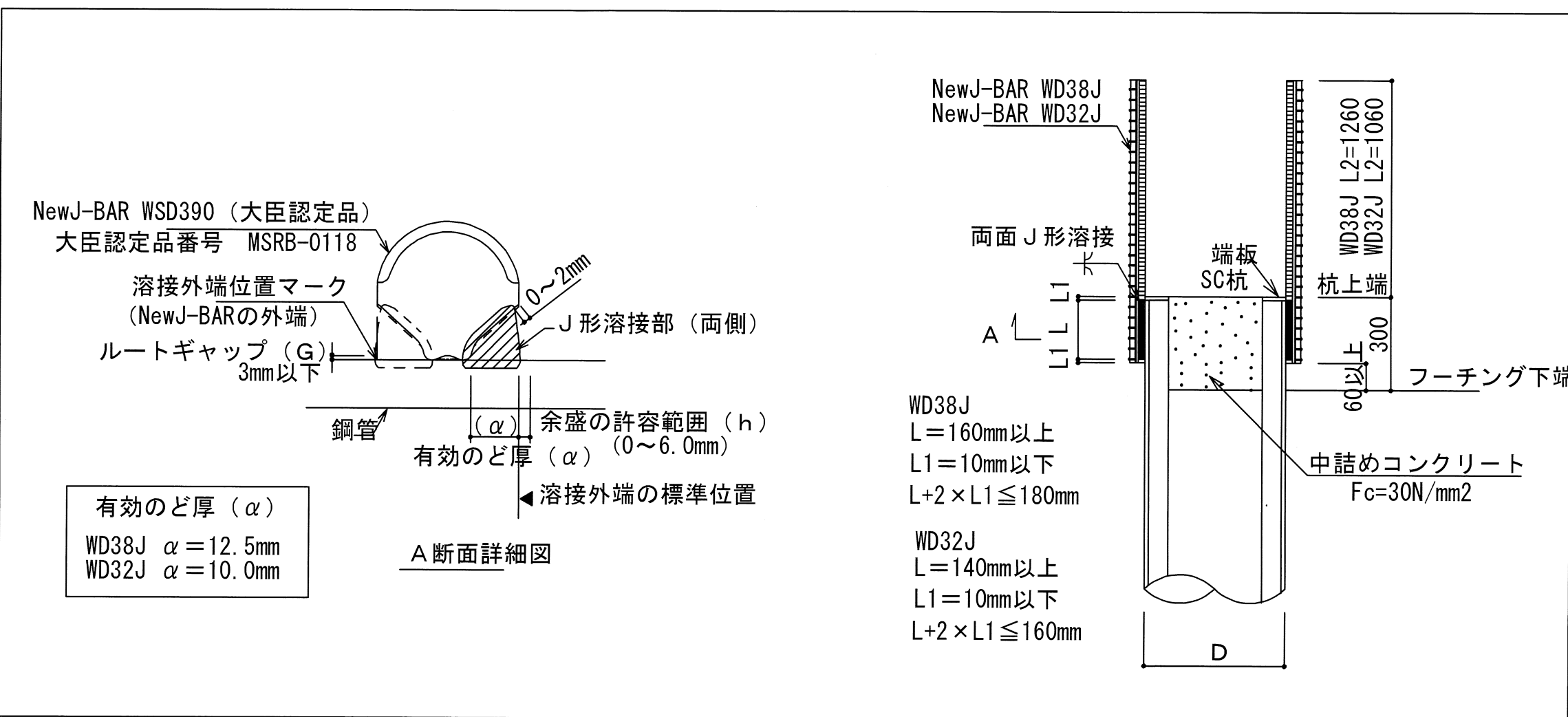


2通り軸組図

基礎リスト



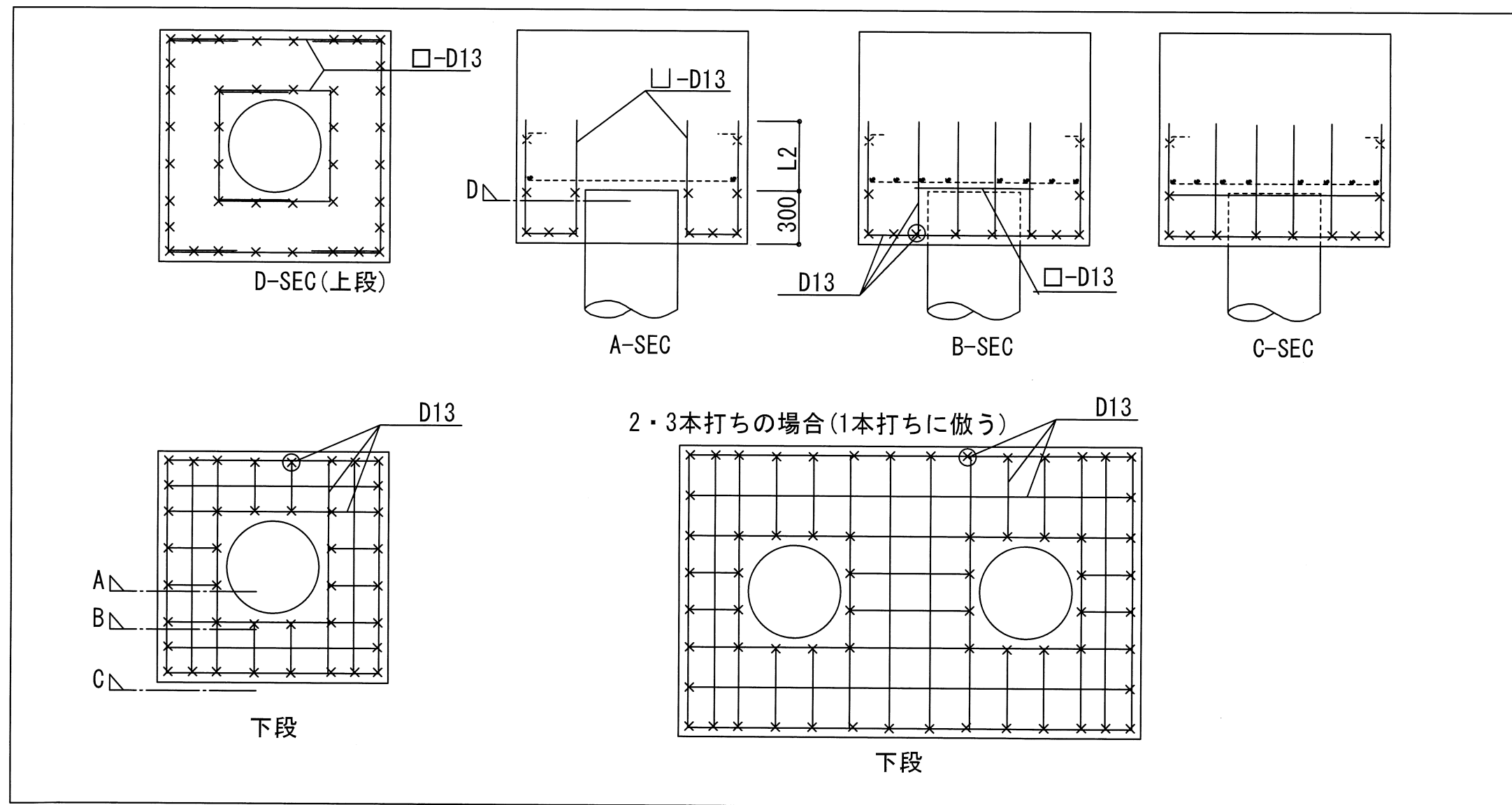
杭頭標準詳細図



杭頭接合部の仕様

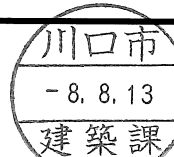
符 号	杭 径	鋼管厚	接合筋	備 考
P506	500 φ	14	5-WD32J	
P509	500 φ	15	8-WD32J	
P512	500 φ	7	8-WD38J	

杭頭周辺部配筋要領図



構造設計者 萩坂 詳
一級建築士 大臣登録 第83348号
構造設計一級建築士 第4270号

決
裁
欄



新郷分署改築工事
P DAYS

PLAN DRAW SIGN

CONTENT 基礎リスト
SCALE A3 S=1/60 A1 S=1/30
NO. S-25
TOTAL NO.

一級建築士事務所 (S) 1051号一級建築士 (大匠) 161139号
有限会社 サトウ設計 佐藤 啓智

符 号	FG1		FG1A		FG2		FG2A		FG3	FG3A	
位 置	1 端	2 端	1 端	2 端	端 部	中 央	端 部	中 央	全断面	全断面	
設計GL											
断面											
B x D	650 x 2,000		650 x 2,000		650 x 2,000		650 x 2,000		650 x 2,000	650 x 2,000	
上端筋	7-D29		8-D29		7-D29		8-D29		7-D29	7-D29	
下端筋	5-D29		5-D29		5-D29		5-D29		5-D29	5-D29	
スターラップ	4-D13-@150		4-D13-@150		4-D13-@150		4-D13-@150		4-D16-@150	4-D16-@150	
腹筋											
カットオフ長さ											

符 号	FG10		FG11		FG12		
位 置	A 端・中 央	B 端	端 部	中 央	C 端・中 央	D 端	
GL							
断面							
B x D	650 x 2,000		650 x 2,000		650 x 2,000		
上端筋	7-D29		6-D29		7-D29		
下端筋	6-D29		5-D29		6-D29		
スターラップ	4-D13-@150		4-D13-@150		4-D13-@150		
腹筋							
カットオフ長さ	標準配筋図による				標準配筋図による		

符 号	CFG1・CFG2	
位 置	全断面	
GL		
断面		
B x D	650 x 2,000	
上端筋	4-D29	
下端筋	3-D29	
スターラップ	2-D13-@150	
腹筋		

基礎梁主筋の配筋要領図

※Y方向主筋がX方向主筋の上側とする。
(上端, 下端共)

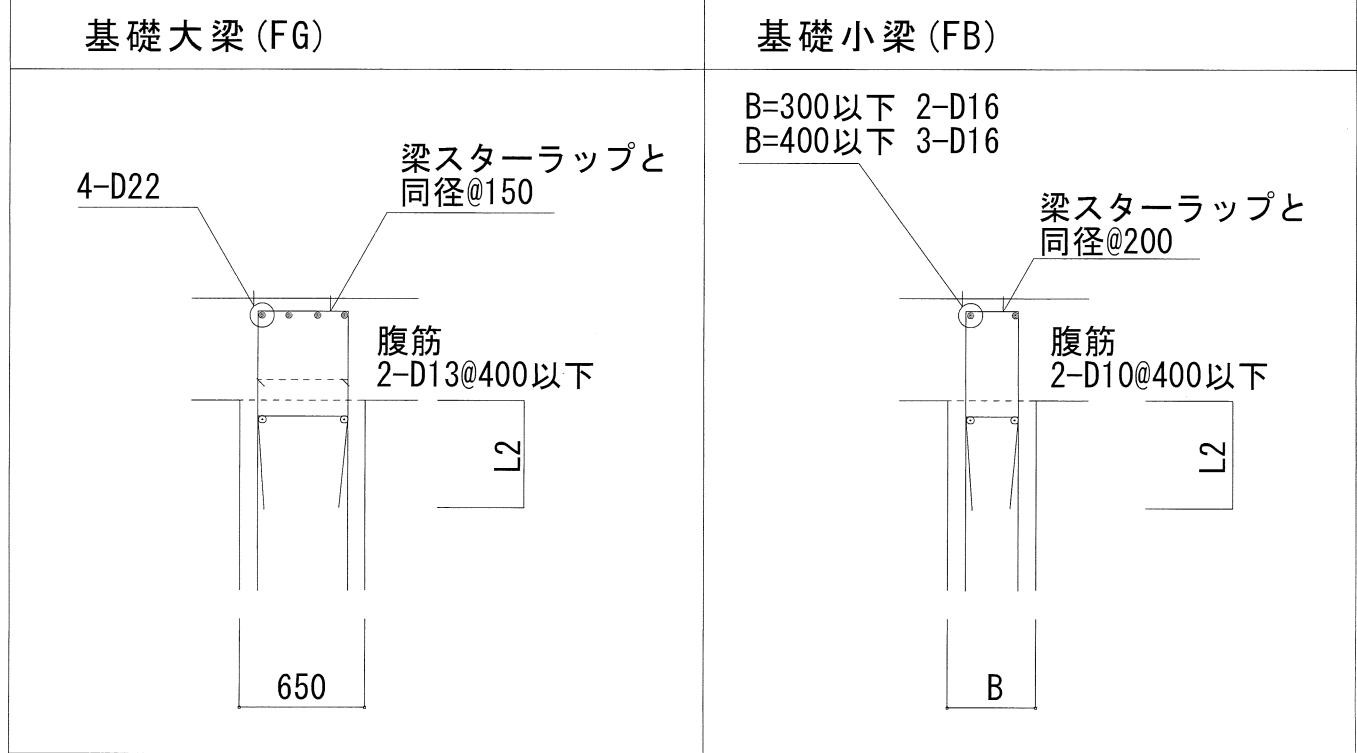
【図面共通】 特記なき限り下記による

1. 地業は、捨てコンクリート厚50、砕石厚100とする。

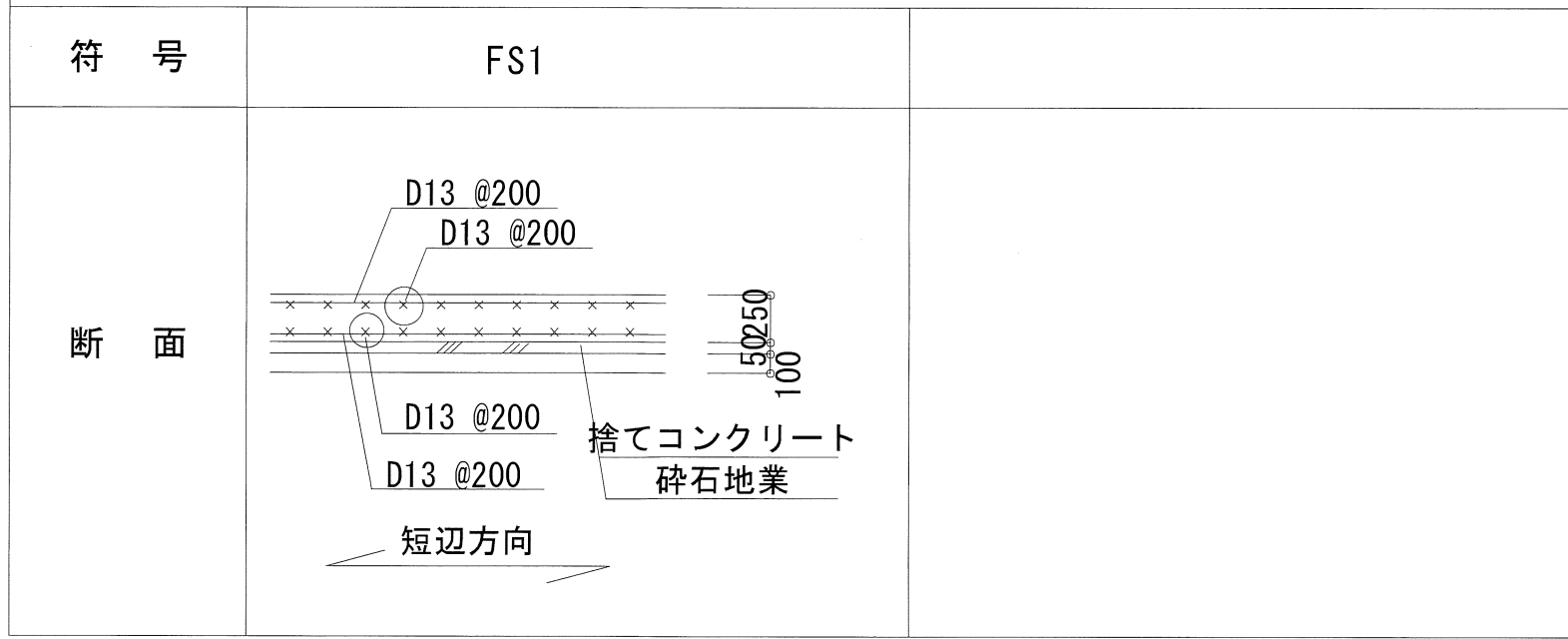
基礎小梁リスト 特記なき限り 腹筋 8-D10 巾止筋 D10@1000以内

符 号	FB1	FB2	FB3・FB4
位 置	全断面	全断面	全断面
断 面			
B x D	300 x 2,000	400 x 2,000	250 x 2,000
上端筋	3- D22	4- D22	2- D19
下端筋	3- D22	4- D22	2- D19
スターラップ	2-D13 @200	2-D13 @200	2-D10 @200
腹 筋			

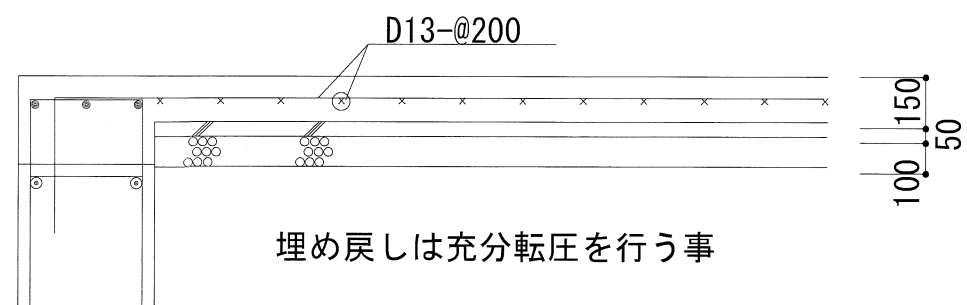
基礎梁増し打ち配筋図



耐圧版リスト



土間コンクリート配筋図

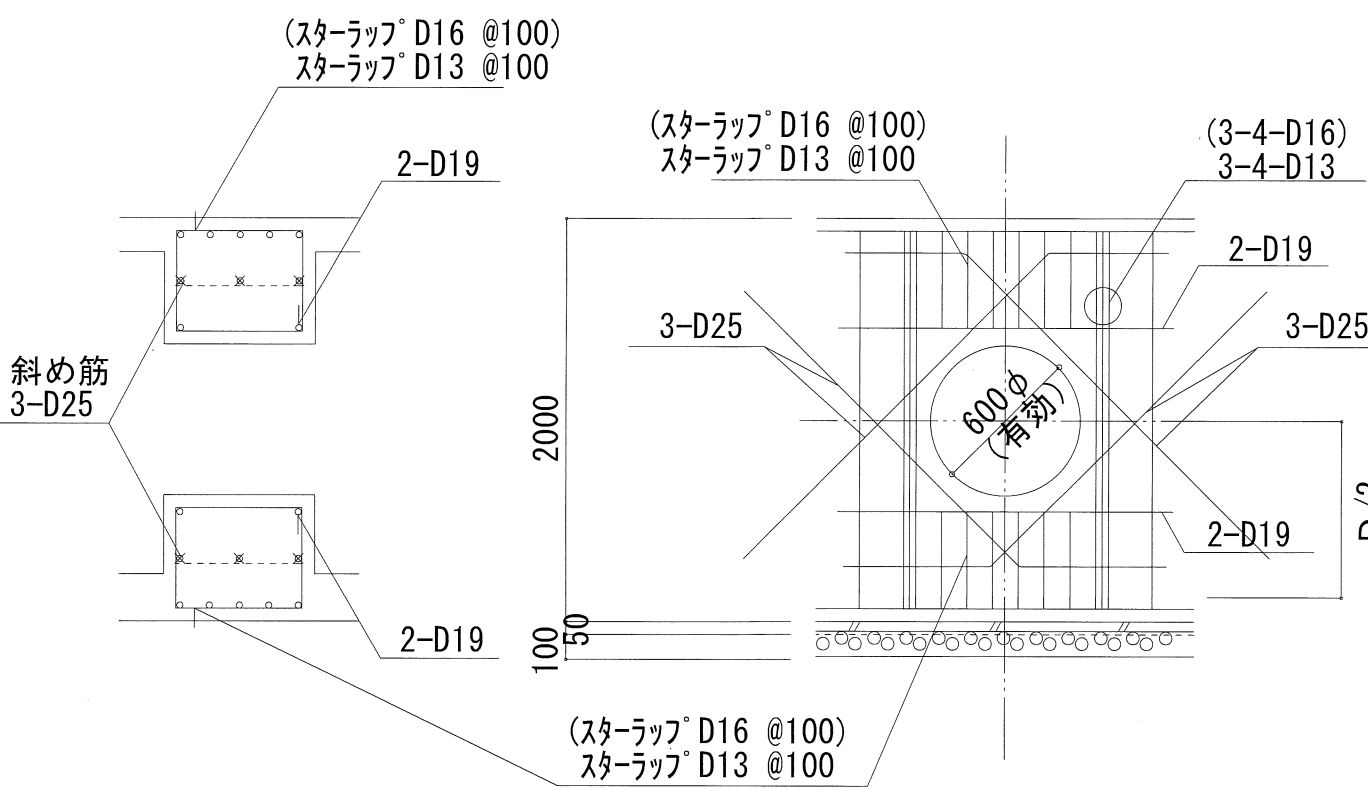


人 通 孔 補 強 筋 図

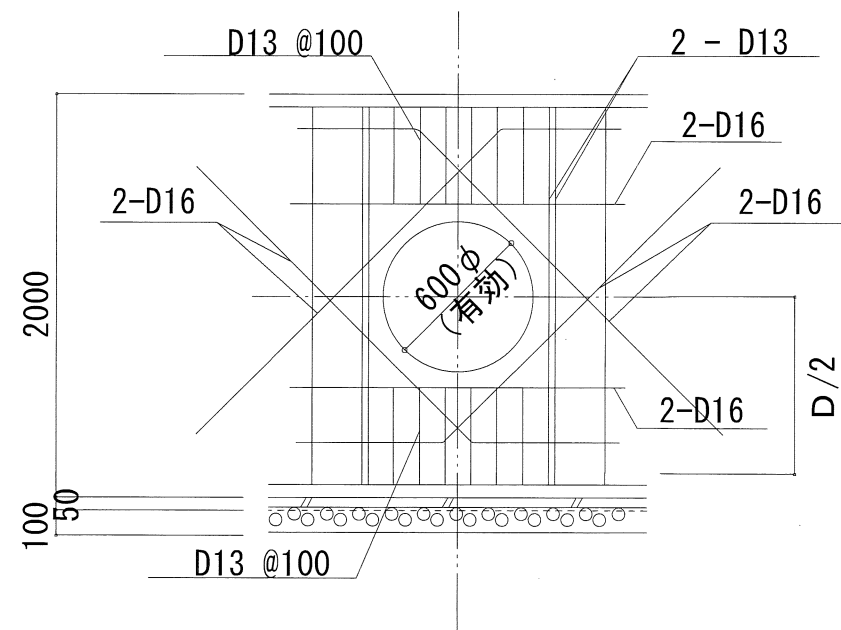
*補強筋定着長さは孔面よりL1以上とする

基礎大梁

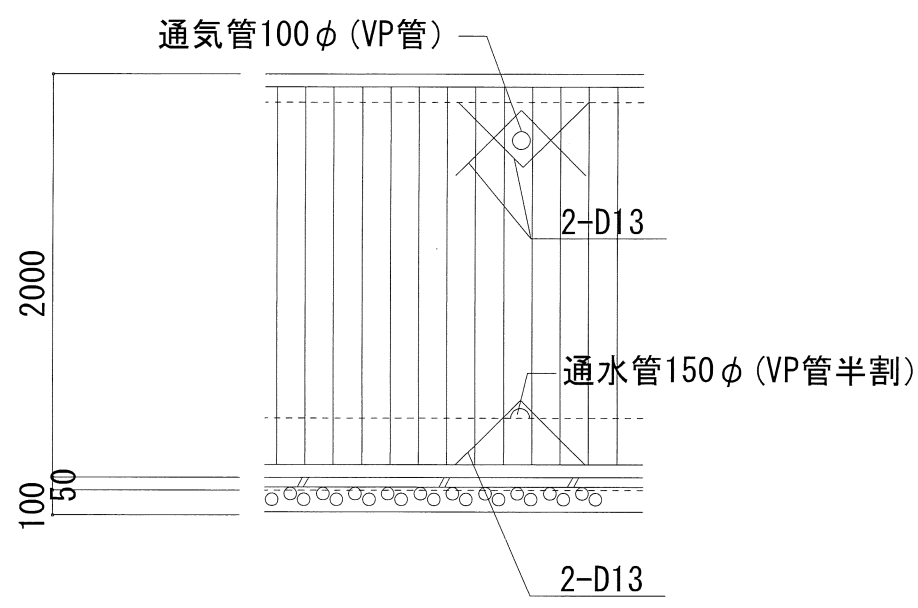
○内はFG3, FG3Aを示す



基礎小梁

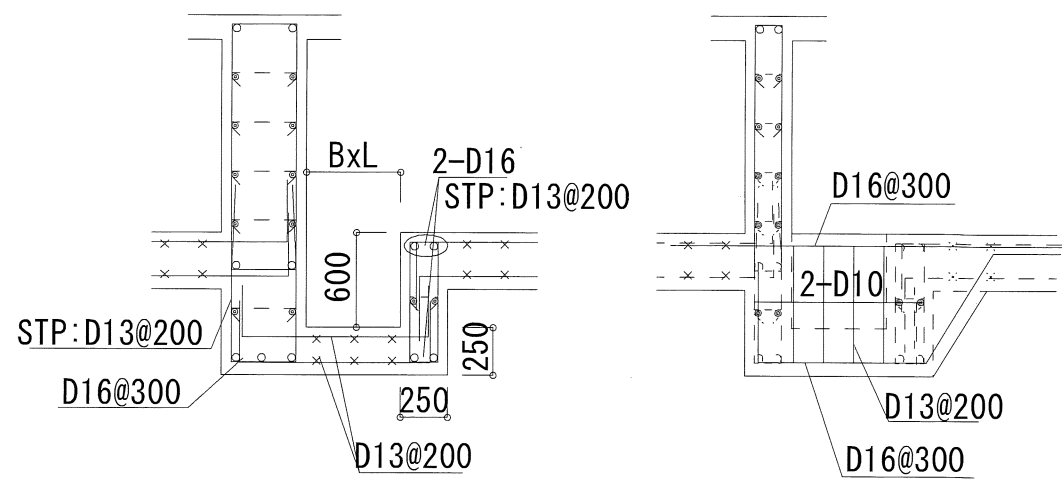


通水管・通気管



金 場 配 筋 図

BxLは意匠図による



構造設計者 萩坂 詳
一級建築士 大臣登録 第83348号
構造設計一級建築士 第 4270号

決
裁
欄



新郷分署改築工事

PLAN DRAW SIGN

基礎小梁リスト

一級建築士事務所 (8) 1951号一級建築士 (大阪) 161139号
有限会社 サトウ設計 佐藤 啓智

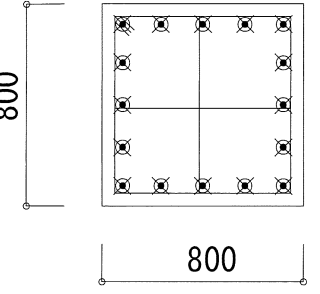
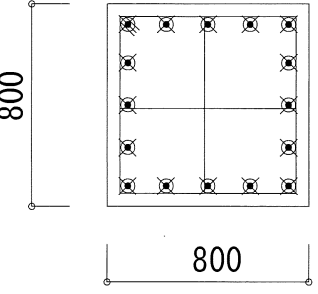
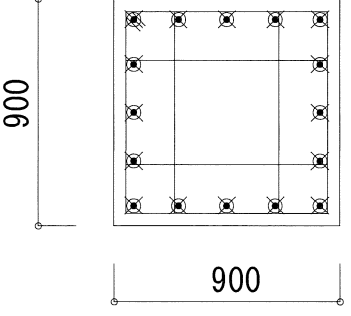
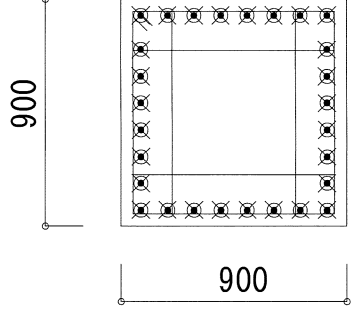
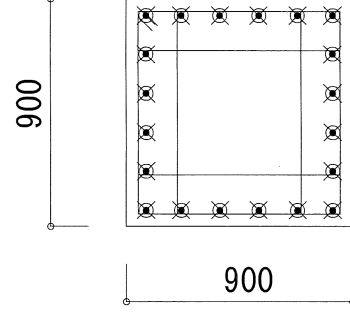
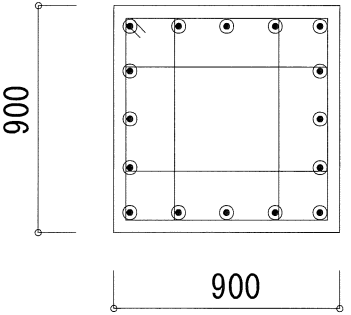
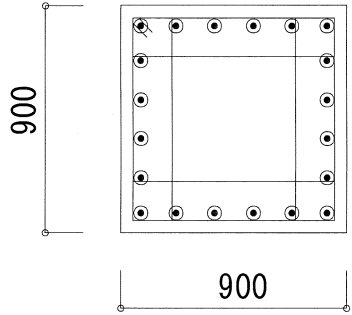
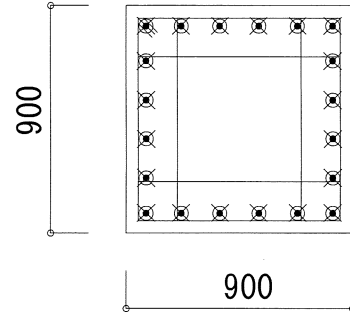
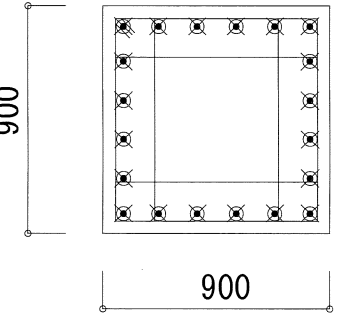
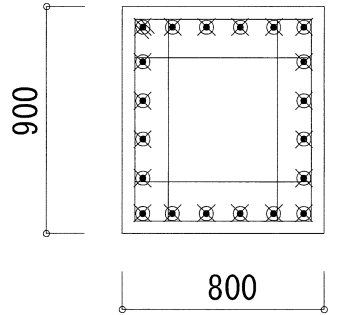
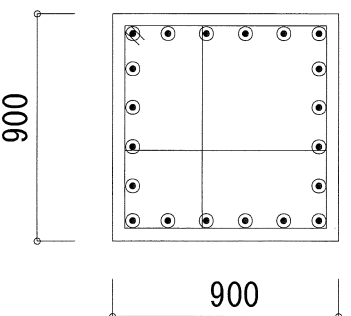
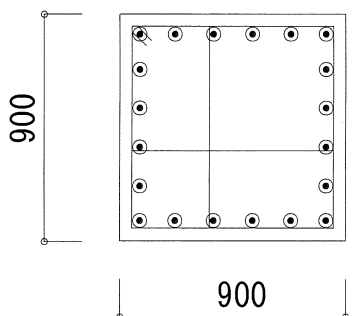
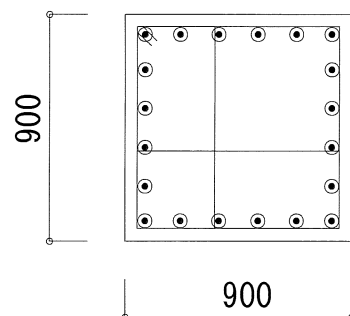
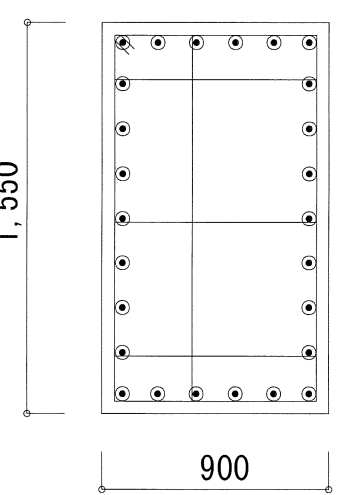
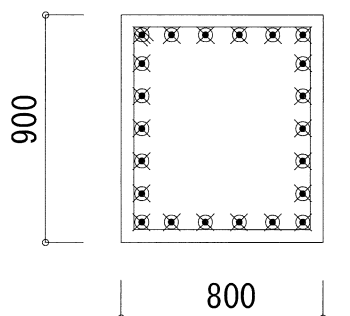
SCALE A3 S=1/80
A1 S=1/40

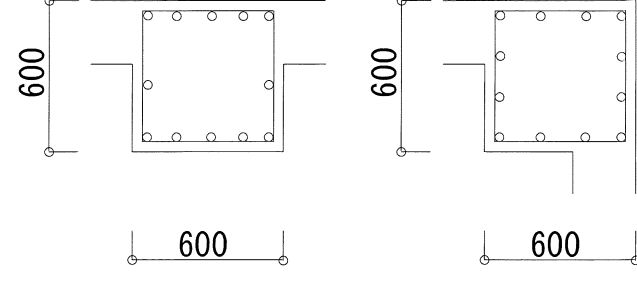
NO. S-27

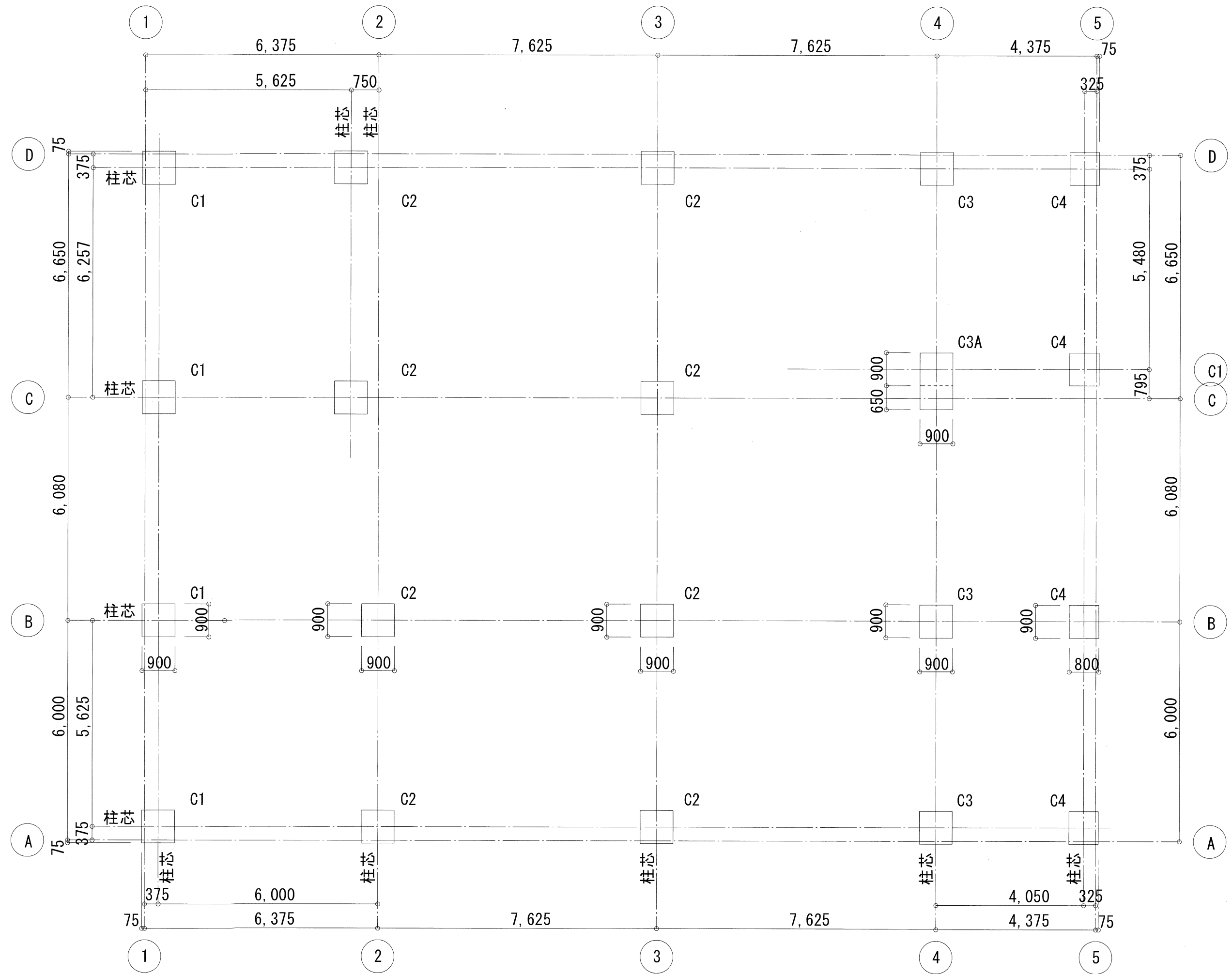
TOTAL NO

柱リスト

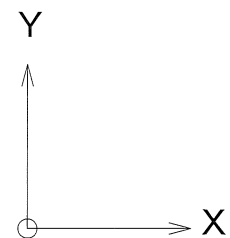
特記なき限り下記による
フープは溶接型とする。仕口内はD13@90とする。
フープMD13は高強度せん断補強筋（エムケーフープ：株式会社山工場又は同等品）とする。

階	符 号	C1	C2	C3	3A	C4
4F	断 面					
	主 筋		16-D25	16-D25		
	フープ		田-D13-@100	田-D13-@100		
	備 考					
3F	断 面					
	主 筋	16-D25	28-D25	20-D25		
	フープ	田-D13-@100	田-D13-@100	田-D13-@100		
	備 考					
2F	断 面					
	主 筋	16-D29	20-D29	20-D25	20-D25	20-D25
	フープ	田-D13-@100	田-D13-@100	田-D13-@100	田-D13-@100	田-D13-@100
	備 考					
1F	断 面					
	主 筋	20-D29	20-D29	20-D29	26-D29	22-D25
	フープ	田-MD13-@100	田-MD13-@100	田-MD13-@100	田-MD13-@100	田-MD13-@100
	備 考					

符号	HP1
断面	
主筋	12-D19
フープ	田-D10-@100
備考	コーナー部



柱芯図



構造設計者 萩坂 祥
一級建築士 大臣登録 第83348号
構造設計一級建築士 第4270号

決
裁
欄



TITLE 新郷分署改築工事

P. DAYS

PLAN

DRAW

SIGN

CONTENT 柱リスト

一級建築士事務所 (8) 1951号一級建築士 (大匠) 161139号

有限会社 サトウ設計 佐藤 啓智

SCALE A3 S=1/60 A1 S=1/30

NO. S-28

TOTAL NO.

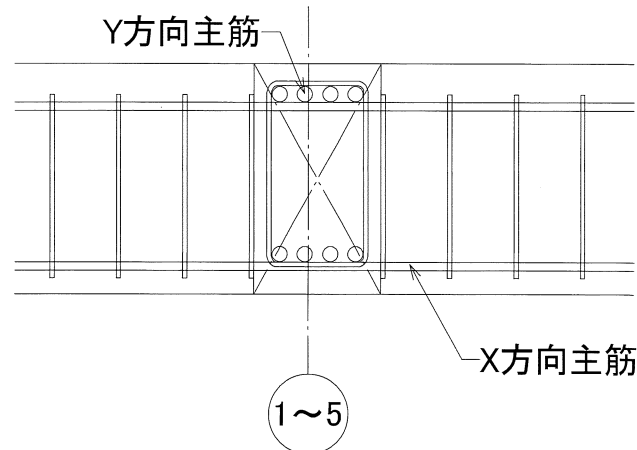
大梁リスト(1)

特記なき限り下記による
腹筋は4-D10、巾止筋 D10@1000以内とする。

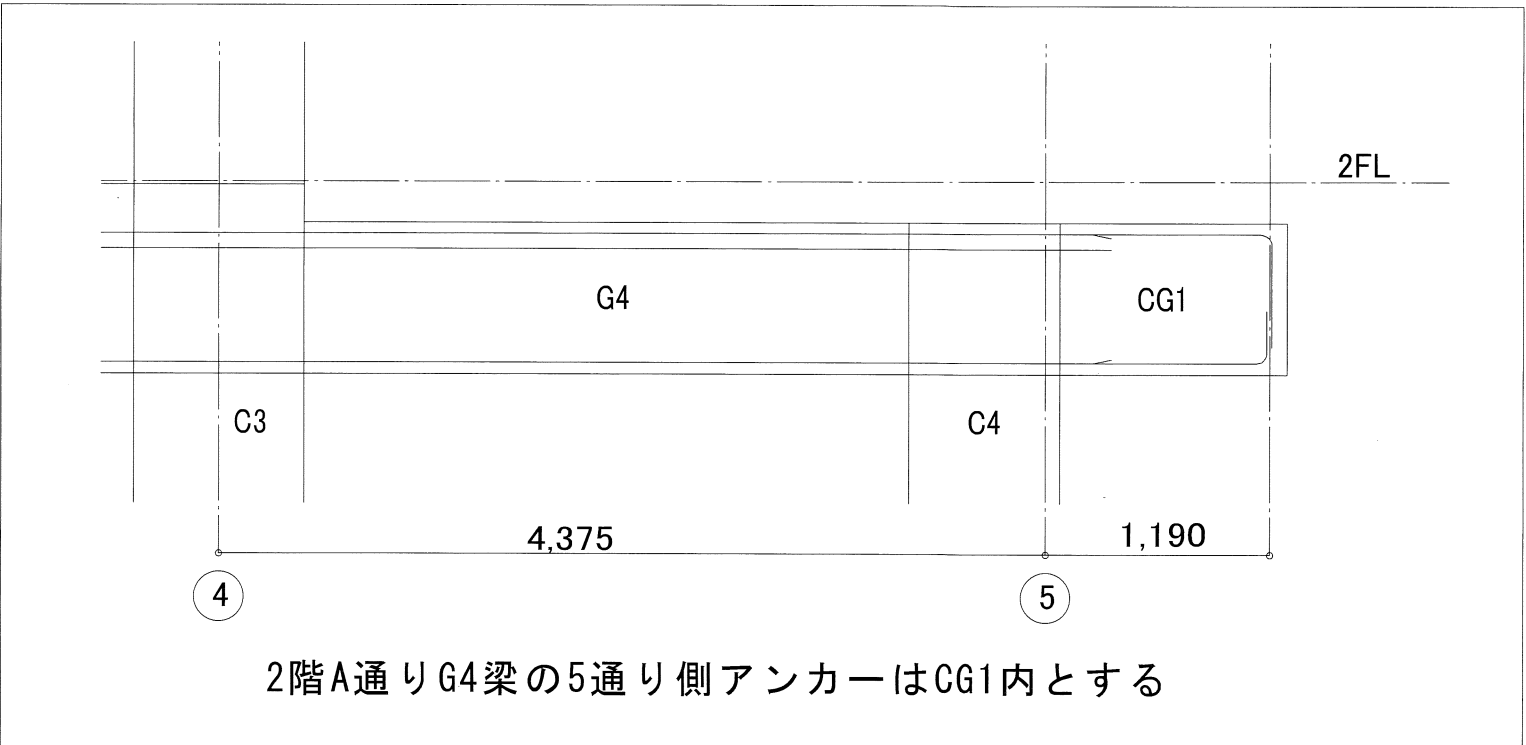
階	符号	G1			G2 (G2A)			G3			G4	
	位置	1 端	中央	2 端	2 端	中央	3 端	3 端	中央	4 端	全断面	
RF	断面											
	B×D							500×650				
	上端筋							5-D25	5-D25	5-D25		
	下端筋							4-D25	4-D25	4-D25		
	スターラップ							2-D13-@200				
	腹筋							2-D10				
4F	断面											
	B×D	600×800			600×800			600×800				
	上端筋	5-D29	5-D29	5-D29	7-D29	5-D29	6-D29	5-D29	4-D29	5-D29		
	下端筋	4-D29	4-D29	4-D29	4-D29	5-D29	4-D29	4-D29	4-D29	4-D29		
	スターラップ	3-D13-@150			2-D13-@100			3-D13-@150				
	腹筋											
3F	断面											
	B×D	600×900			600×900			600×900				600×800
	上端筋	6-D29	6-D29	6-D29	6-D29	5-D29	6-D29	6-D29	5-D29	6-D29		4-D29
	下端筋	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29		4-D29
	スターラップ	4-D13-@150			3-D13-@150			3-D13-@100				4-D13-@100
	腹筋				L=2400以上		L=2400以上					
2F	断面											
	B×D	600×1,000			(600×1,050)はG2Aを示す 600×1,000 (600×1,050)			600×1,000				600×800
	上端筋	7-D29	7-D29	7-D29	8-D29	5-D29	8-D29	8-D29	5-D29	8-D29		7-D29
	下端筋	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29		5-D29
	スターラップ	4-D13-@100			4-D13-@150			4-D13-@150				4-D13-@100
	腹筋											
	カットオフ長さ				L=2400以上		L=2400以上	L=2500以上		L=2500以上		

注)記載ないカットオフ長さは標準配筋図による
HW25,HW28の壁が取り付く梁の腹筋は4-D16とし、柱内にL2以上定着する事

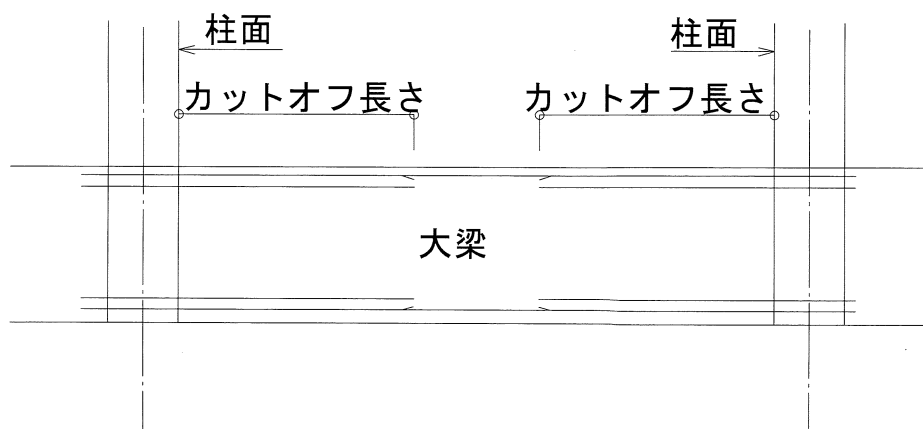
大梁主筋の配筋要領図



※Y方向主筋がX方向主筋の上側とする。
(上端,下端共)



カットオフ長さ要領図



構造設計者 萩坂 詳
一級建築士 大臣登録 第83348号
構造設計一級建築士 第 4270号

決
裁
欄



TITLE 新郷分署改築工事

P. DAYS

PLAN DRAW SIGN

CONTENT 大梁リスト(1)

一級建築士事務所 (B) 1951号一級建築士 (大臣) 161139号
有限会社 サトウ設計 佐藤 啓智

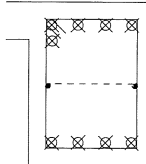
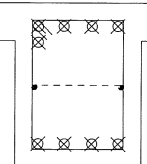
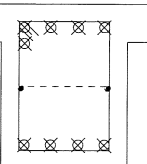
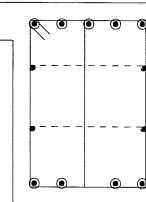
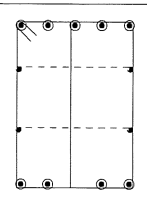
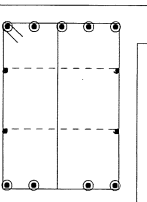
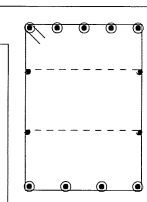
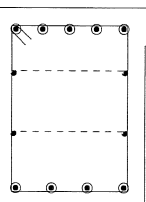
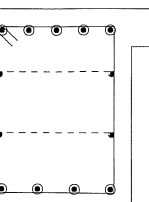
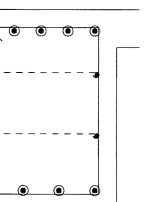
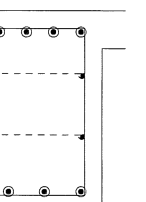
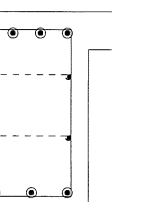
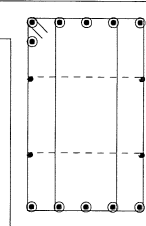
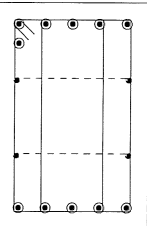
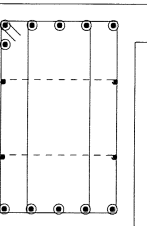
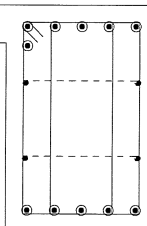
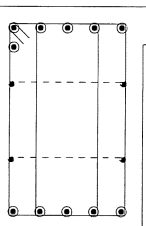
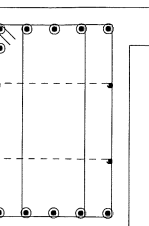
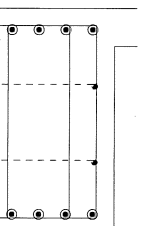
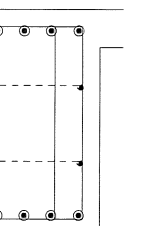
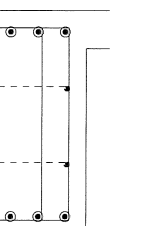
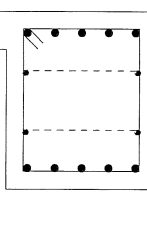
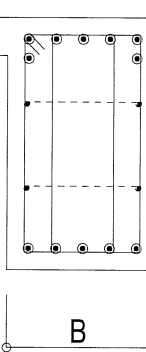
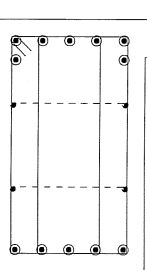
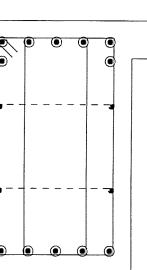
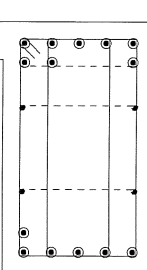
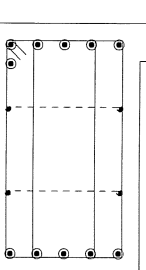
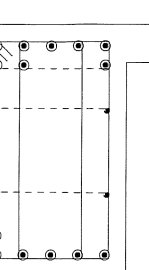
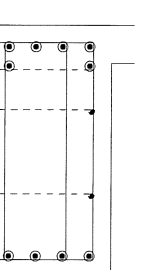
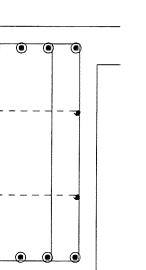
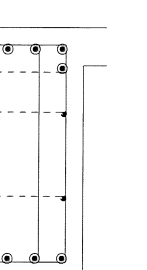
SCALE A3 S=1/60
A1 S=1/30

NO. S-29

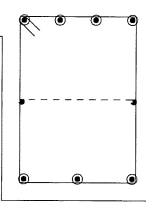
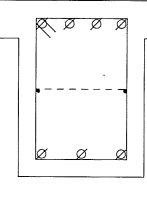
TOTAL
No

大梁リスト(2)

特記なき限り下記による
腹筋は4-D10、巾止筋 D10@1000以内とする。
スターラップMD13は高強度せん断補強筋（エムケーフープ・縦向山工場又は同等品）とする。

階	符号	G10			G11 (G11A)			G12			GB1・GB2	
	位置	A 端	中央	B 端	B 端	中央	C 端	C 端	中央	D 端		
RF	断面											
	B×D	500x650										
	上端筋	5-D25	5-D25	5-D25								
	下端筋	4-D25	4-D25	4-D25								
	スターラップ	2-D13-@150										
	腹筋	2-D10										
4F	断面											
	B×D	600x800			600x800			600x800				
	上端筋	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29		
	下端筋	4-D29	4-D29	4-D29	4-D29	4-D29	4-D29	4-D29	4-D29	4-D29		
	スターラップ	3-D13-@150			2-D13-@150			2-D13-@150				
	腹筋											
3F	断面											
	B×D	600x900			600x900			600x900				600x700
	上端筋	6-D29	6-D29	6-D29	6-D29	6-D29	6-D29	6-D29	6-D29	5-D22		
	下端筋	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D29	5-D22		
	スターラップ	4-D13-@150			4-D13-@100			4-D13-@100				2-D13-@150
	腹筋											
2F	断面											
	B×D	600x1,000			(600x1,050)はG11Aを示す 600x1,000 (600x1,050)			600x1,000				
	上端筋	7-D29	7-D29	7-D29	8-D29	6-D29	8-D29	8-D29	6-D29	8-D29		
	下端筋	5-D29	5-D29	5-D29	6-D29	5-D29	6-D29	6-D29	5-D29	6-D29		
	スターラップ	4-D13-@100			4-D13-@150			4-D13-@100				
	腹筋											
	カットオフ長さ				L=2600以上		L=2600以上	L=2600以上		L=2600以上		

注)記載ないカットオフ長さは標準配筋図による
HW25,HW28の壁が取り付く梁の腹筋は4-D16とし、柱内にL2以上定着する事

階	符号	CG1	CG2	
	位置	全断面	全断面	
2F	断面			
	B×D	600x800	500x700	
	上端筋	4-D29	4-D22	
	下端筋	3-D29	3-D22	
	スターラップ	2-D13-@200	2-D13-@200	
	腹筋	2-D10	2-D10	



構造設計者 萩坂 詳
一級建築士 大臣登録 第83948号
構造設計一級建築士 第 4270号

決
裁
欄



TITLE 新郷分署改築工事

P. DAYS

PLAN

DRAW

SIGN

CONTENT 大梁リスト(2)

一級建築士事務所 (8) 1951号一級建築士 (大匠) 161139号
有限会社 サトウ設計 佐藤 啓智

SCALE

A3 S=1/60
A1 S=1/30

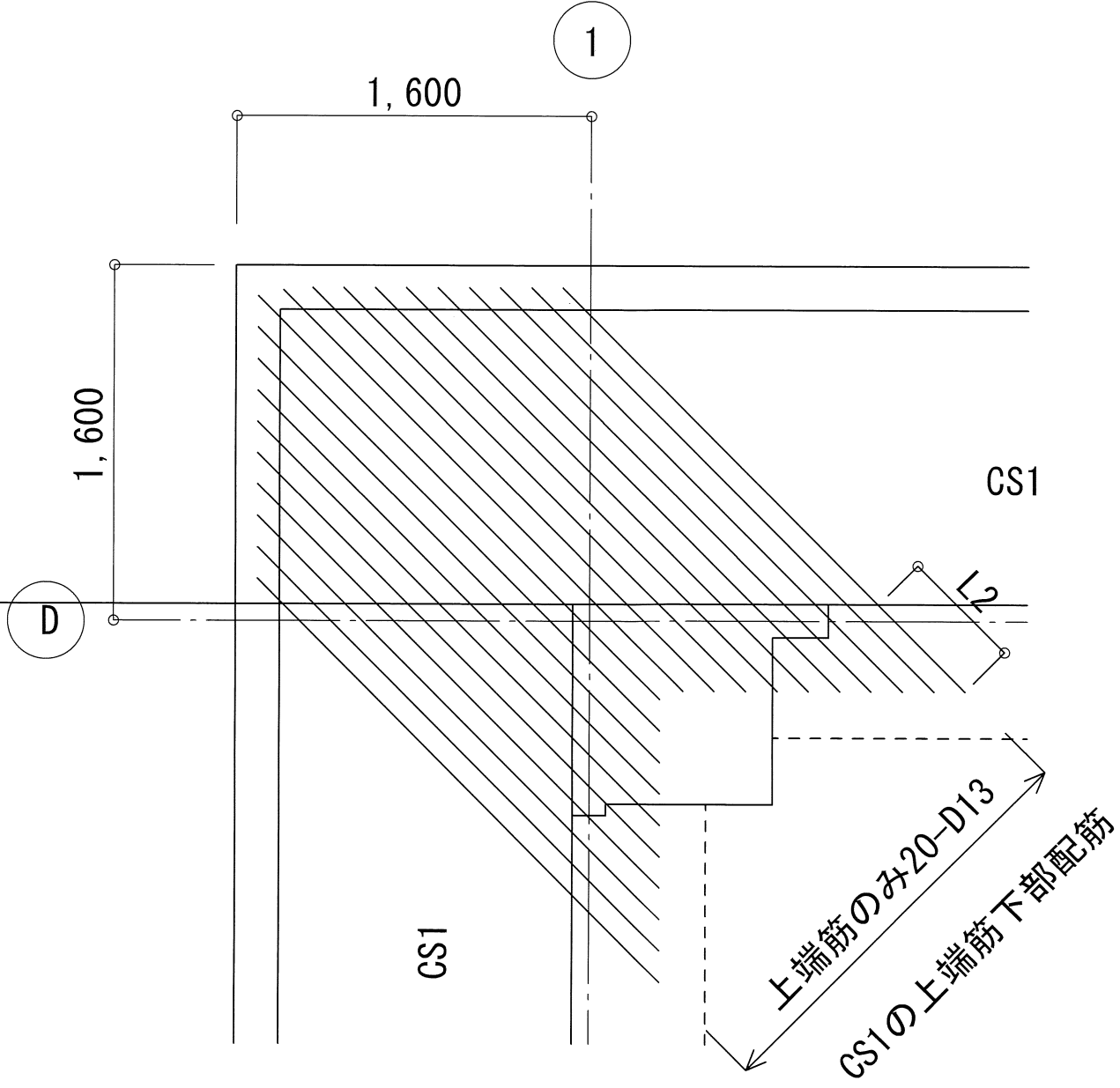
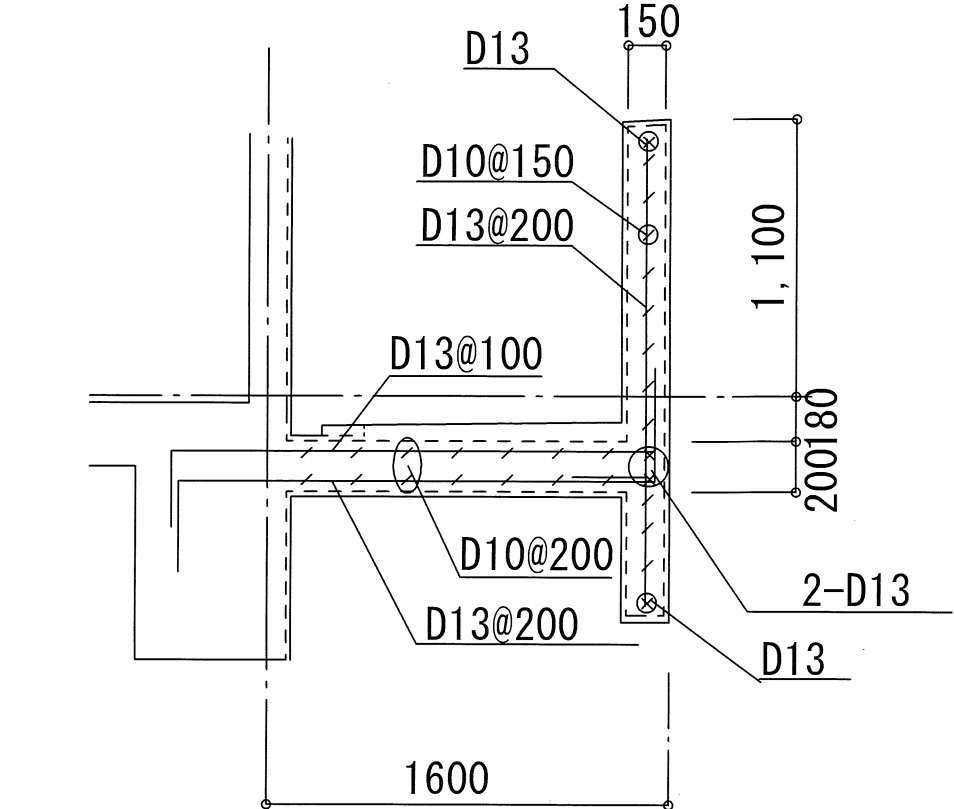
NO.

S-30

TOTAL
No

床 版 リ ス ト					
(1) CS 表示は片持ちスラブ、FS 表示は基礎底版を示す					
符 号	厚 さ (t)	位 置	短辺方向配筋 (主筋方向)	長辺方向配筋 (配力筋方向)	備 考
S1	150	上 端 筋	D10D13 @200	D10D13 @200	
		下 端 筋	D10 @200	D10 @200	
S2	150	上 端 筋	D13 @200	D10D13 @200	
		下 端 筋	D10D13 @200	D10 @200	
S3	150	上 端 筋	D13 @200	D13 @200	
		下 端 筋	D10D13 @200	D10D13 @200	
S4	200	上 端 筋	D13 @150	D13 @150	
		下 端 筋	D13 @150	D13 @150	
S5	150	上 端 筋	D13 @150	D13 @200	
		下 端 筋	D10D13 @150	D10D13 @200	
S6	250	上 端 筋	D13 @150	D13 @150	
		下 端 筋	D13 @150	D13 @150	
CS1	200	上 端 筋 下 端 筋	D13 @100 D13 @200	D10 @200 D10 @200	
CS2	150	上 端 筋 下 端 筋	D13 @200 D10 @200	D10 @200 D10 @200	

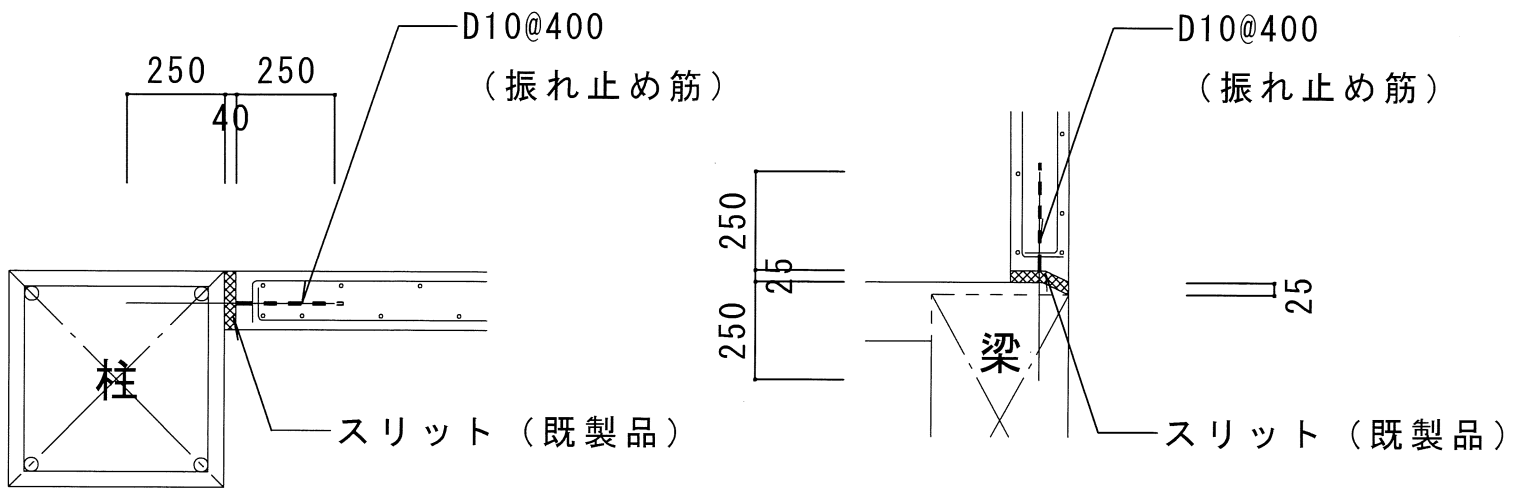
CS1配筋図



CS1出隅部配筋図

小 梁 リ ス ト													
特記なき限り 腹筋 2-D10 巾止筋 D10@1000													
符 号	B1		B2		B3			B4		B5	B6	B6A	
位 置	端部	中央	端部	中央	終端	中央	連続端	端部	中央	全断面	全断面	全断面	
断面													
B x D	350 x 600		350 x 600		400 x 700			400 x 700		350 x 500	250 x 500	250 x 800	
上端筋	4 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	4 - D22	4 - D22	6 - D22	6 - D22	4 - D22	3 - D22	2 - D19	2 - D19	
下端筋	3 - D22	3 - D22	3 - D22	4 - D22	4 - D22	4 - D22	4 - D22	4 - D22	4 - D22	3 - D22	2 - D19	2 - D19	
スターラップ	D10 @150		D10 @200		D10 @150			D10 @150		D10 @150	D10 @200	D10 @200	
腹筋													
符 号	KB1	KB1A	KB2	KB3				CB1	CB2	WB1			
位 置	全断面	全断面	全断面	全断面				全断面	全断面	全断面			
断面													
B x D	400 x 800	400 x 650	350 x 500	400 x 600				200 x 500	250 x 650	250 x 700			
上端筋	4 - D22	4 - D22	3 - D22	4 - D22				4 - D16	4 - D16	2 - D19			
下端筋	6 - D22	4 - D22	3 - D22	6 - D22				2 - D16	2 - D16	2 - D19			
スターラップ	D13 @150	D10 @150	D10 @150	D13 @150				D10 @200	D10 @200	D10 @200			
腹筋													

壁 リ ス ト 壁厚は躯体寸法を示す							
符 号	W15	W18	KW18	KW18A	KW20	W12	開口部補強筋
縦断面							
縦筋	D10 @200 (チドリダブル)	D10 @200 (ダブル)	D13 @100 (ダブル)	D13 @150 (ダブル)	D13 @150 (ダブル)	D10 @200	
横筋	D10 @200 (チドリダブル)	D10 @200 (ダブル)	D10 @200 (ダブル)	D10 @200 (ダブル)	D10 @200 (ダブル)	D10 @200	
開口補強筋	縦筋	2 - D13	2 - D13	2 - D13	2 - D16	1 - D13	
	横筋	2 - D13	2 - D13	2 - D13	2 - D16	1 - D13	
	斜め筋	1 - D13	1 - D13	1 - D13	1 - D13	1 - D13	
	幅止筋	D10 @1,000	D10 @1,000	D10 @900	D10 @900	D10 @900	
備考		1F壁	階段受け	階段受け	2階外部階段	手摺壁	

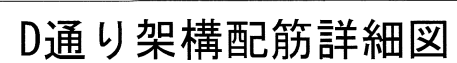


※ スリット材は耐火、防水型とする
※ 振れ止め筋には振れ止めサック、養生サックを使用する事

スリット詳細図

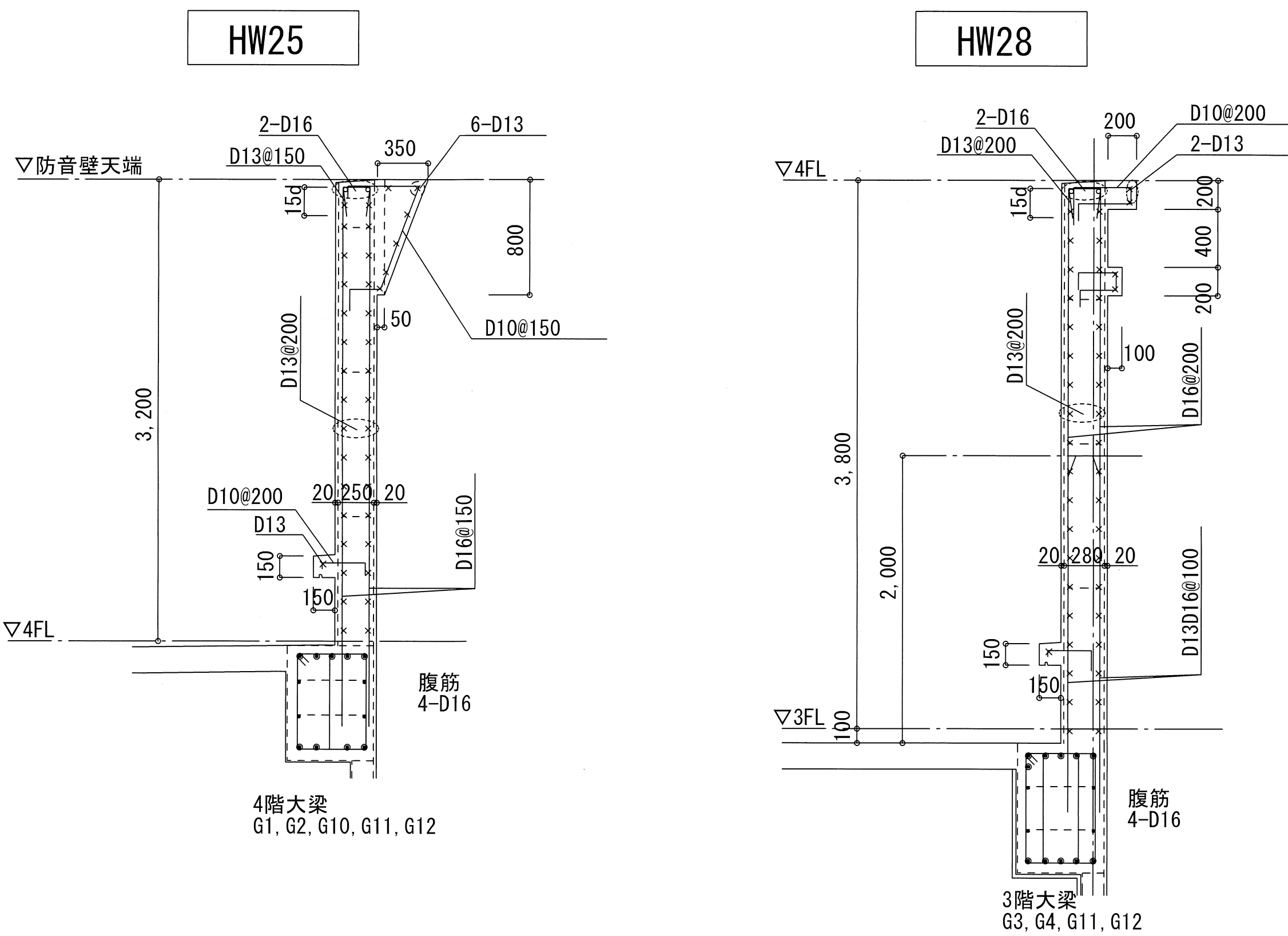
特記なき限り下記による

・ 仕口部フープ	：	□-D13@90
・ 腹筋	：	4-D10
・ 幅止め筋	：	D10@1,000
・ 基礎梁腹筋	：	8-D13
・ 基礎梁幅止め筋	：	D10@1,000



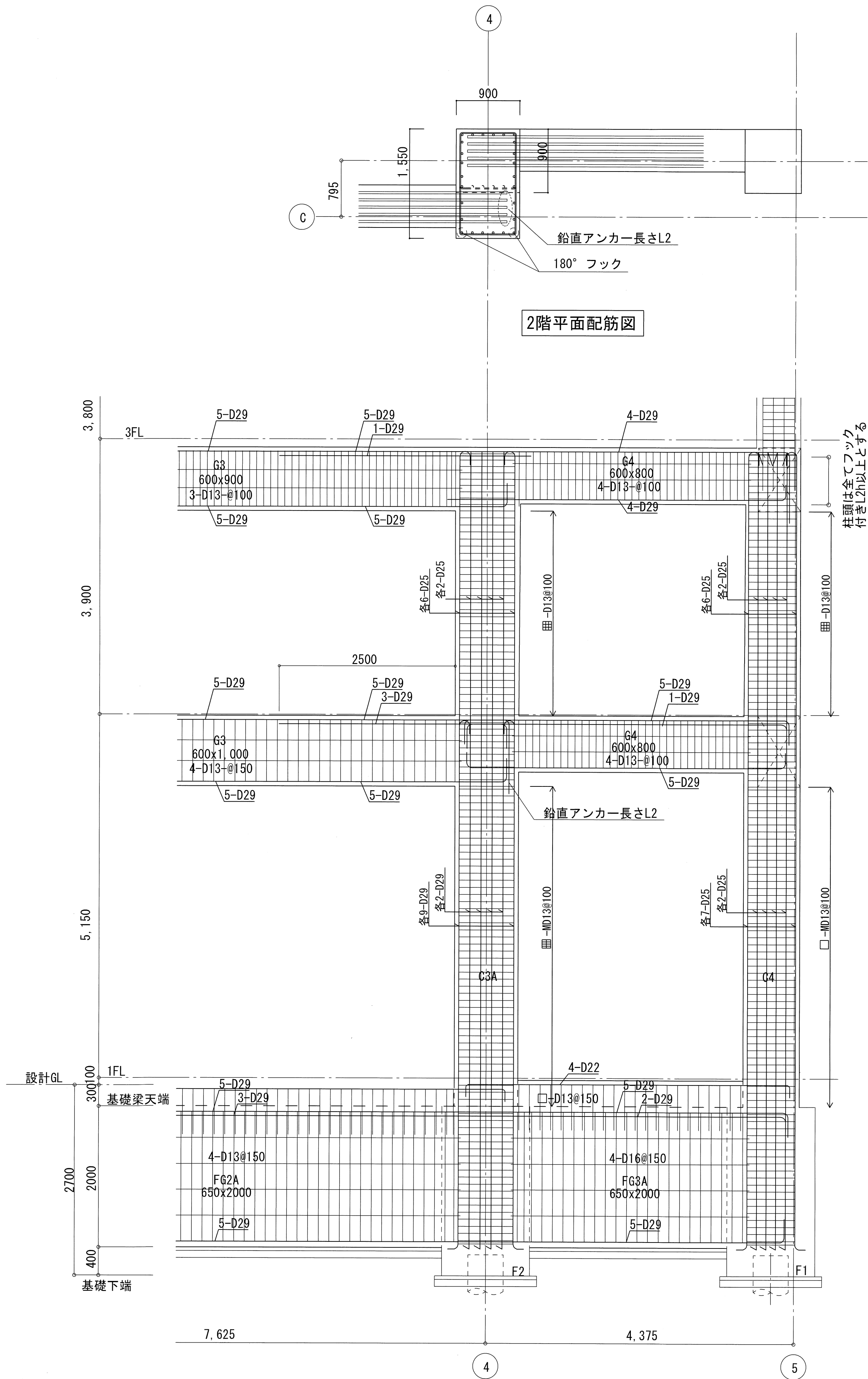
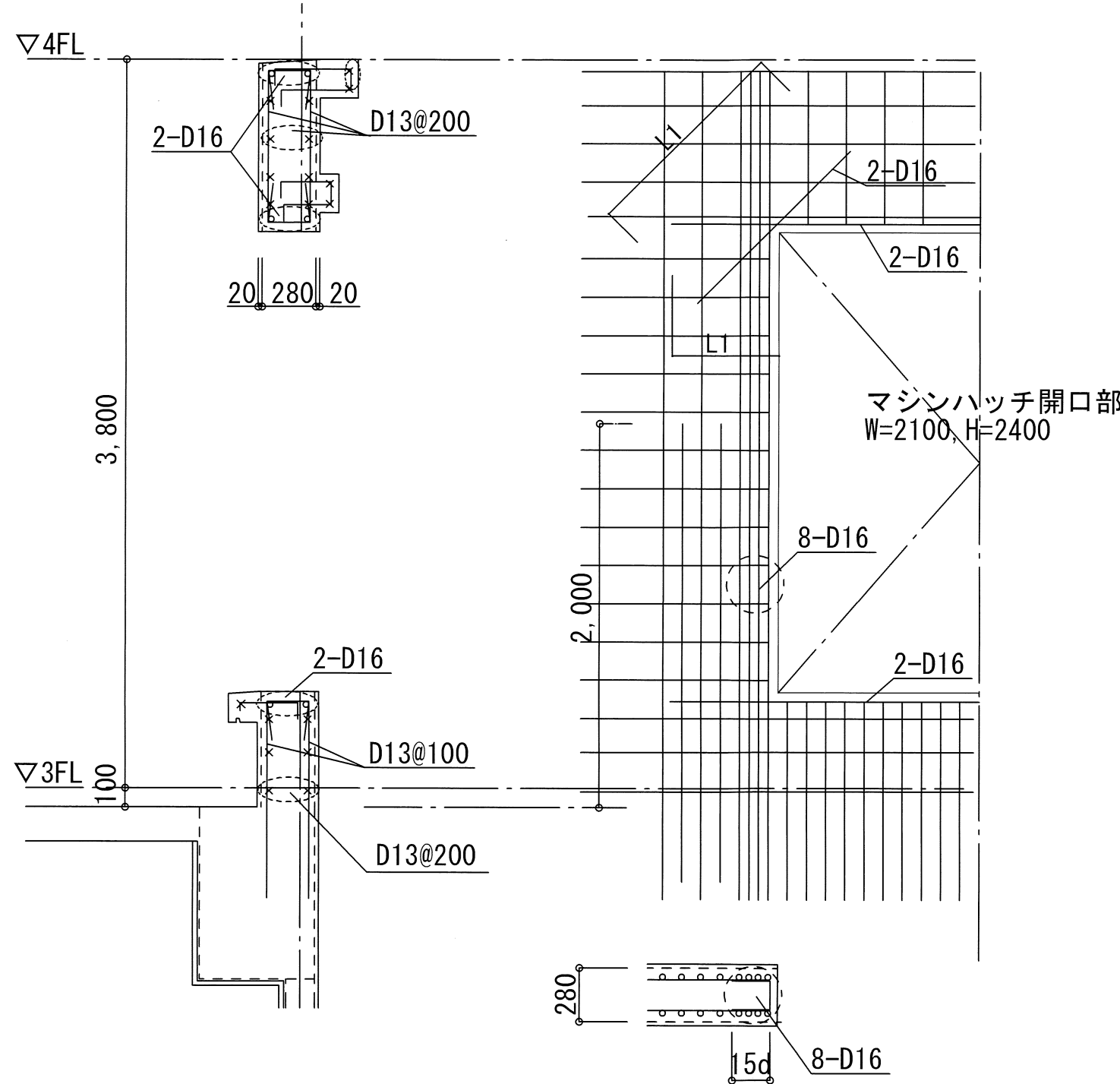
防音壁配筋詳細図 1/30

特記なき限り下記による
1. 幅止め筋は、D10@1000とする。

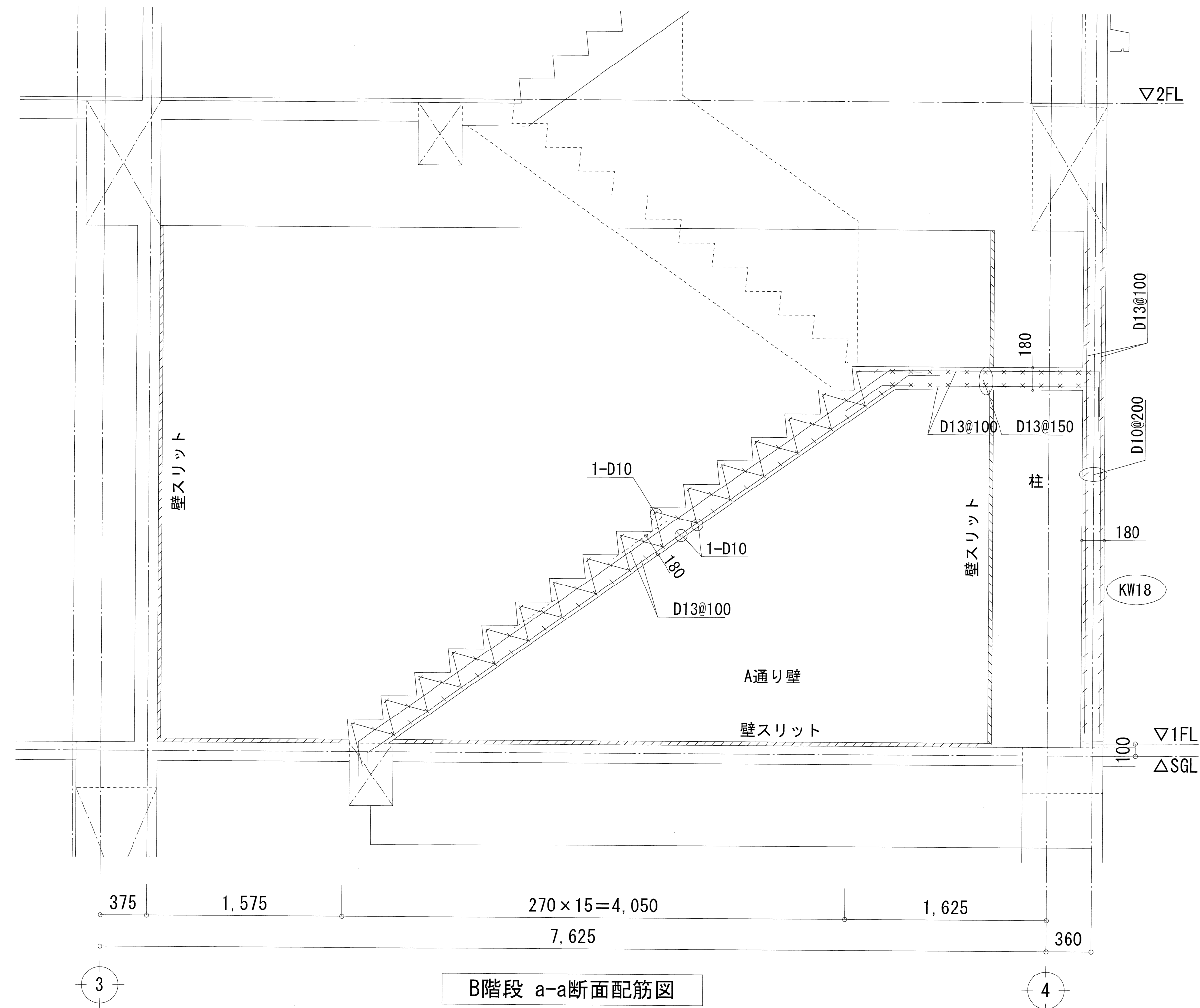


HW25、HW28が取り付く大梁は腹筋4-D16とし
柱にL2定着長さとする事

開口部補強筋 非難ハッチ開口部もこれに倣う

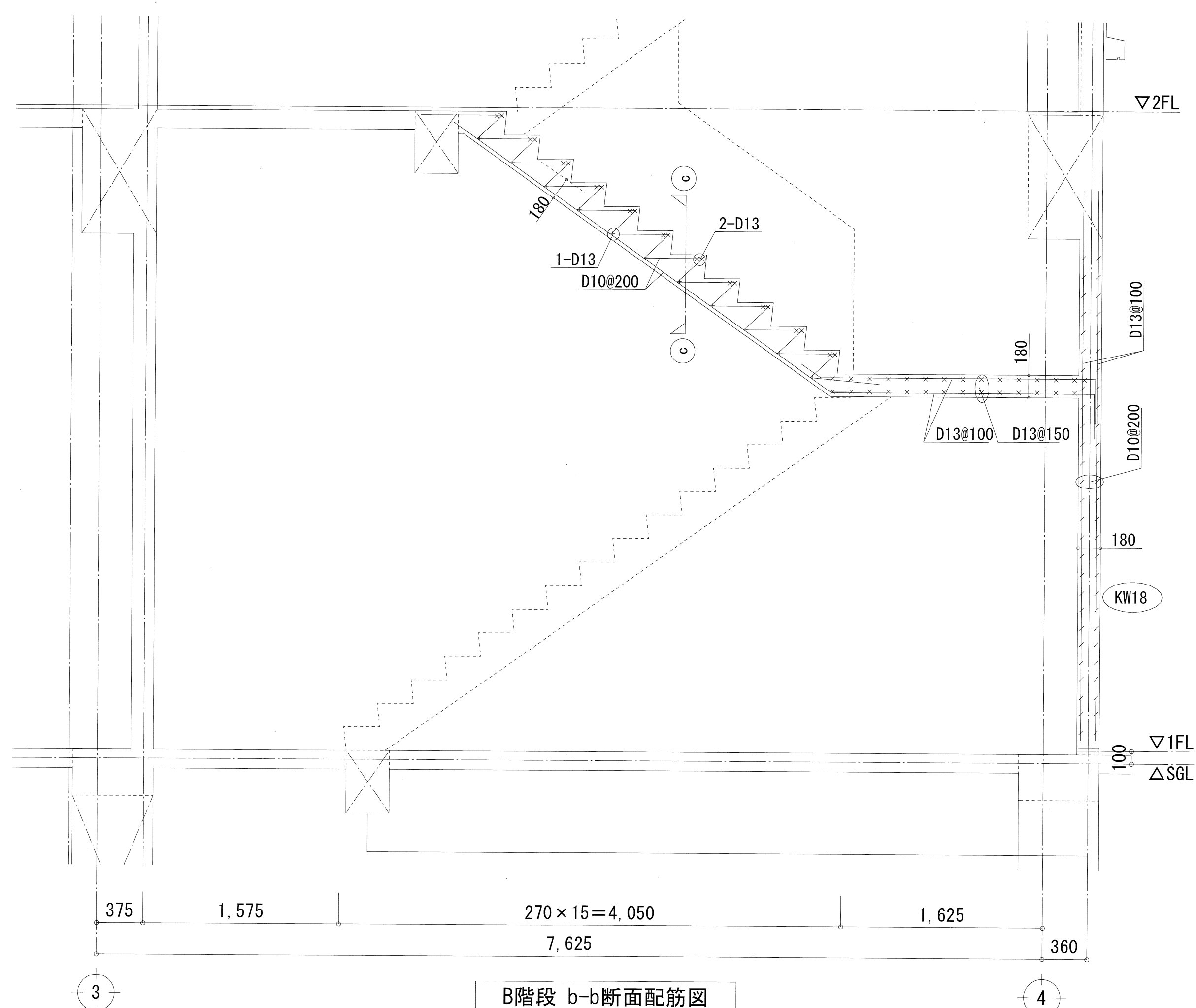


C通り架構配筋詳細図 1/40

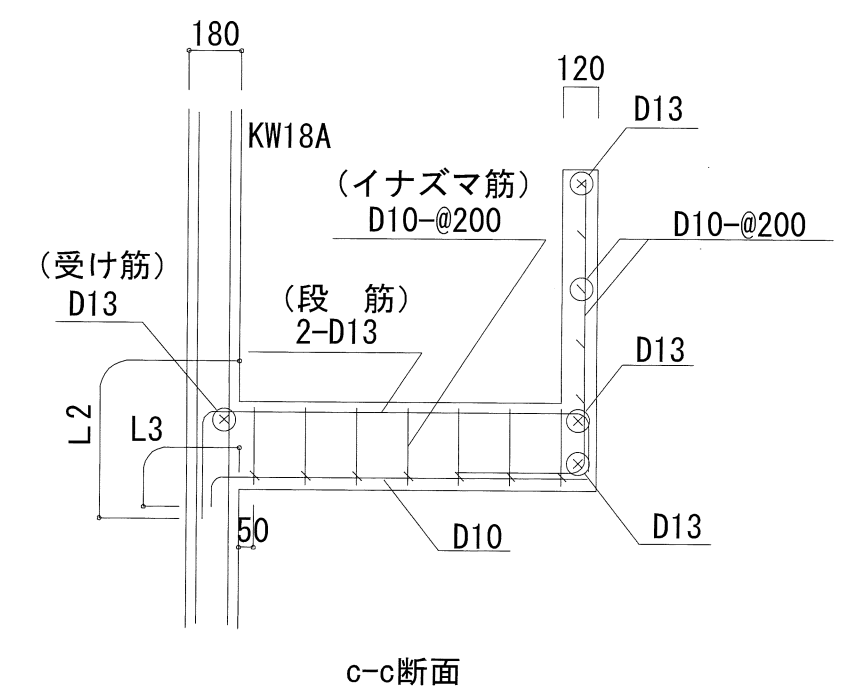


B階段 a-a断面配筋図

A階段はB階段配筋図に習う



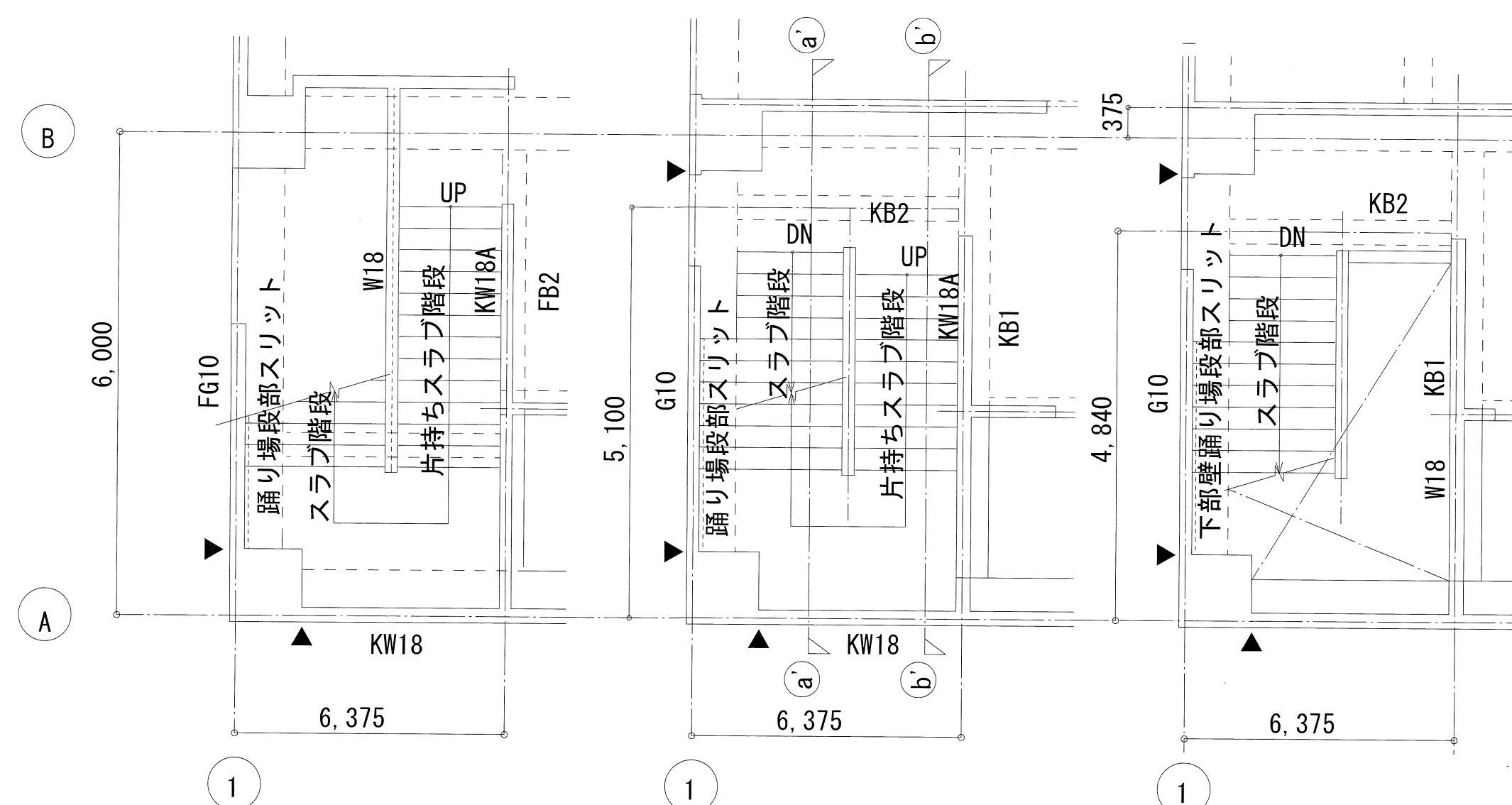
B階段 b-b断面配筋図



c-c断面

A階段

A1:1/67

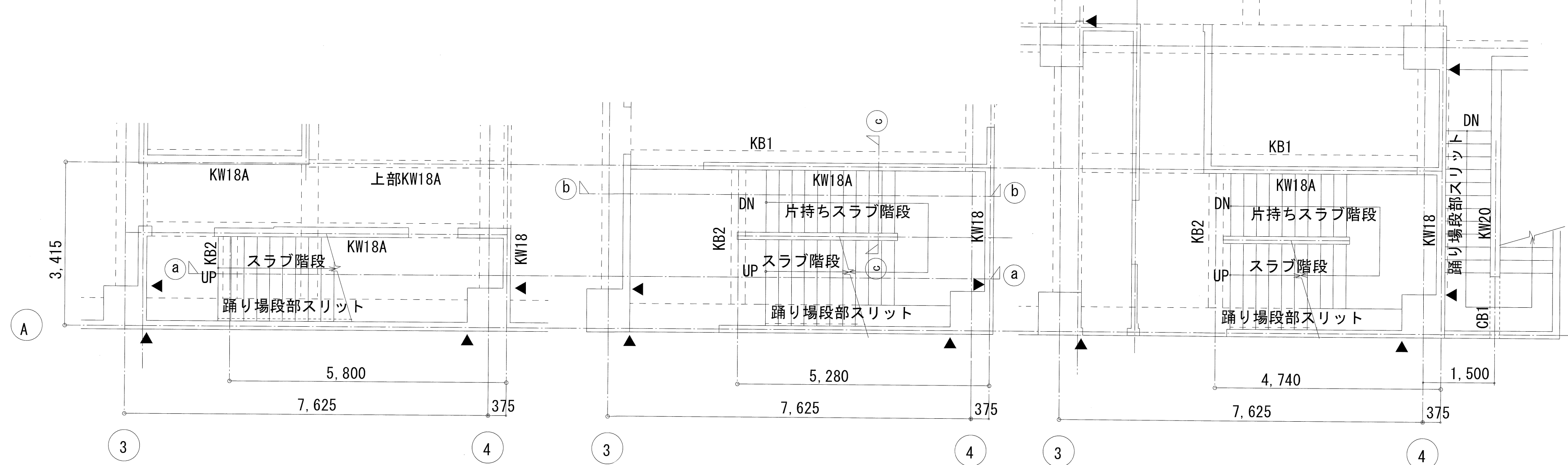


1階梁伏図

2階梁伏図

3階梁伏図

B階段



1階梁伏図

2階梁伏図

3階梁伏図



構造設計者 萩坂 詳
一級建築士 大臣登録 第83348号
構造設計一級建築士 第4270号

決
裁
欄



TITLE
P. DAYS

新郷分署改築工事

PLAN DRAW SIGN

CONTENT

A・B階段配筋図

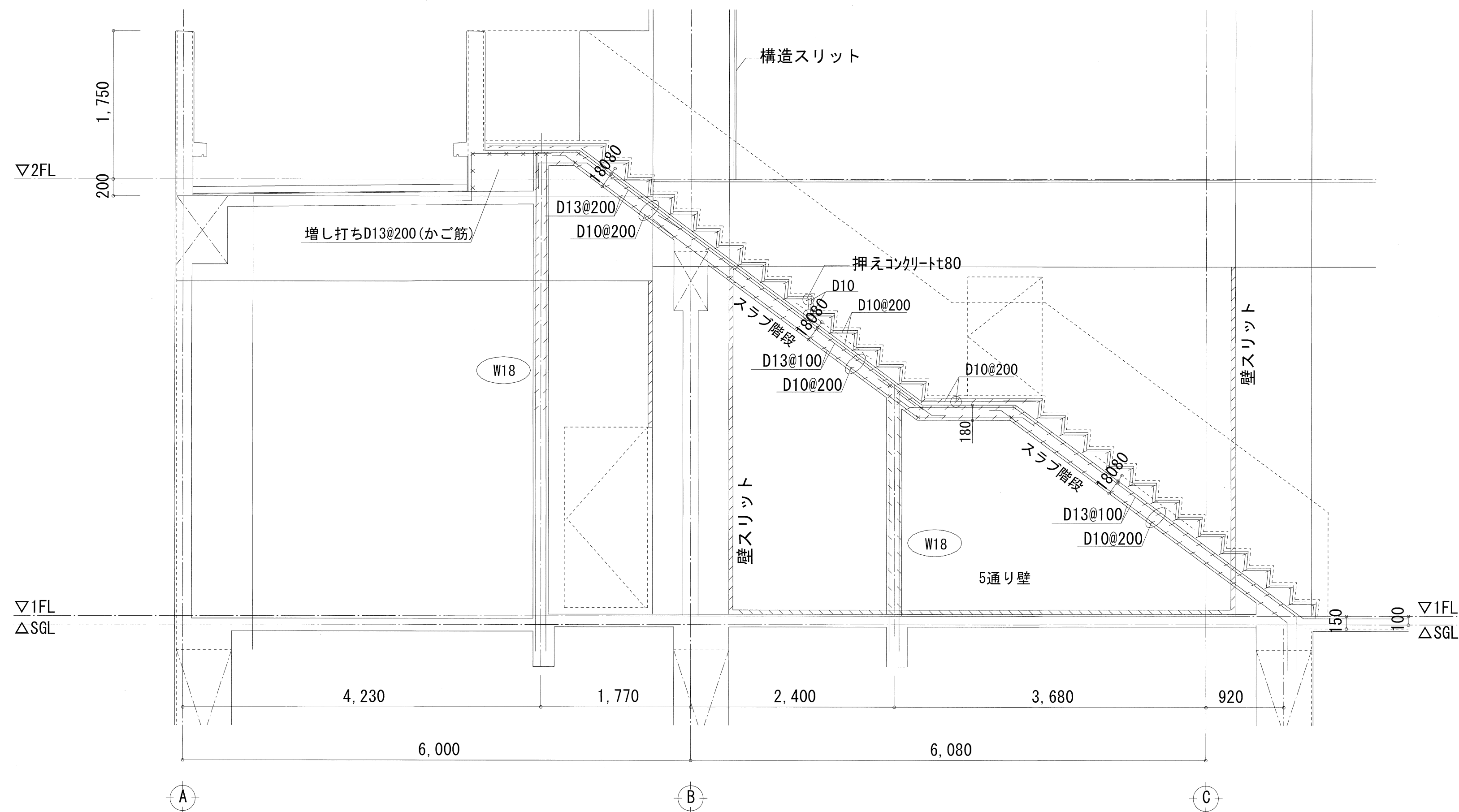
一級建築士事務所 (8) 1951号一級建築士 (大臣) 161139号
有限会社 サトウ設計 佐藤 啓智

SCALE
A3: 1/60
A1: 1/30

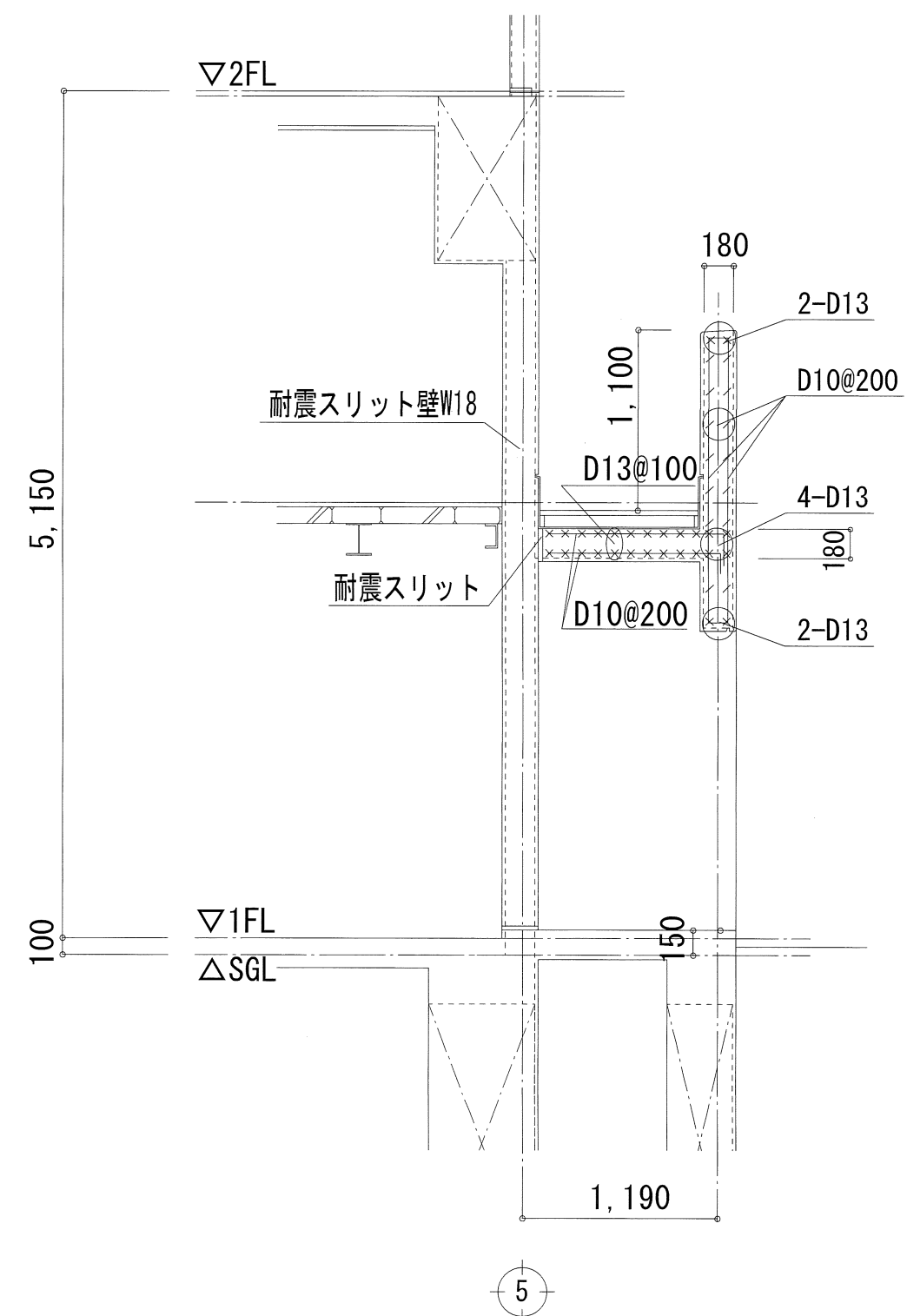
NO.
S-34

TOTAL
NO

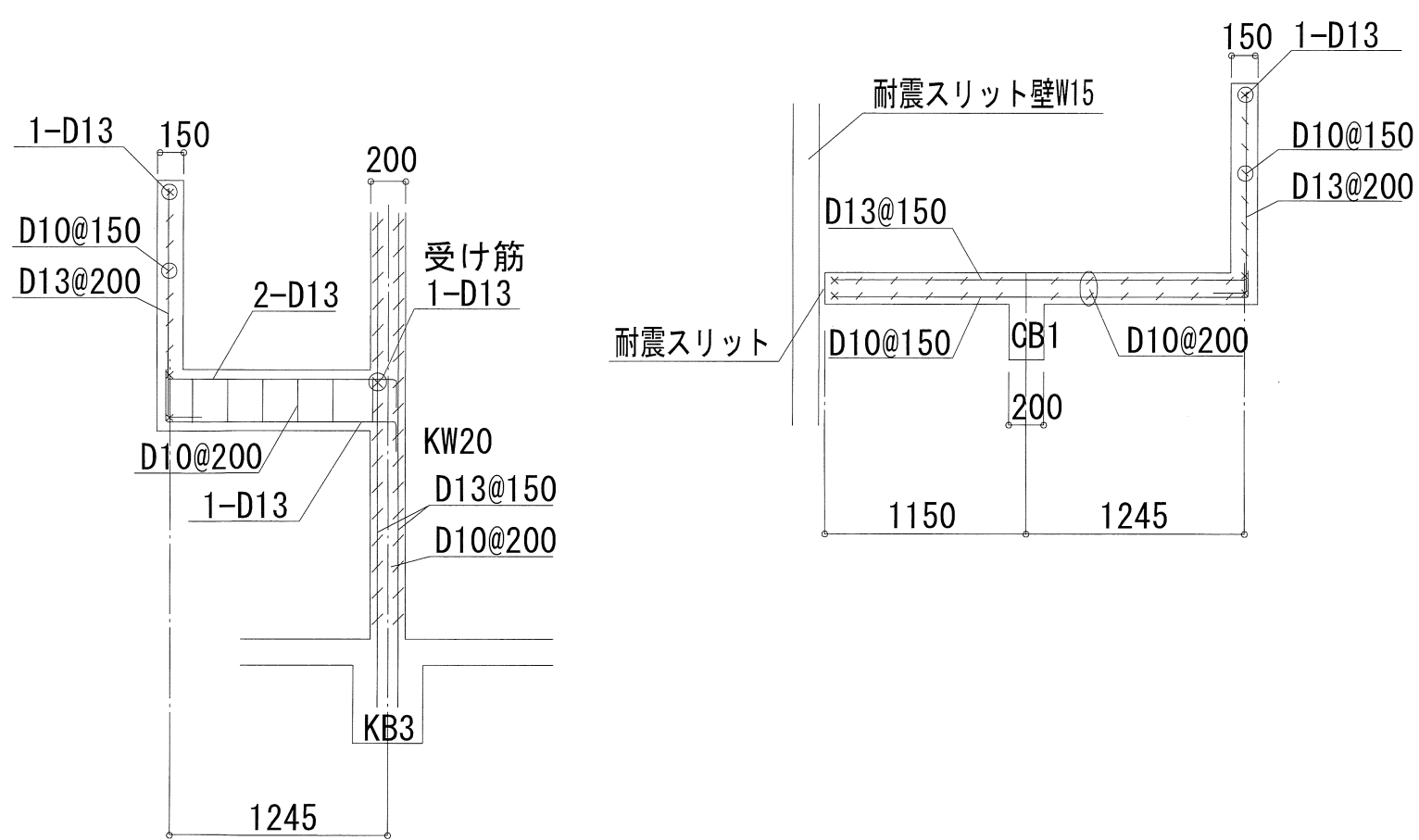
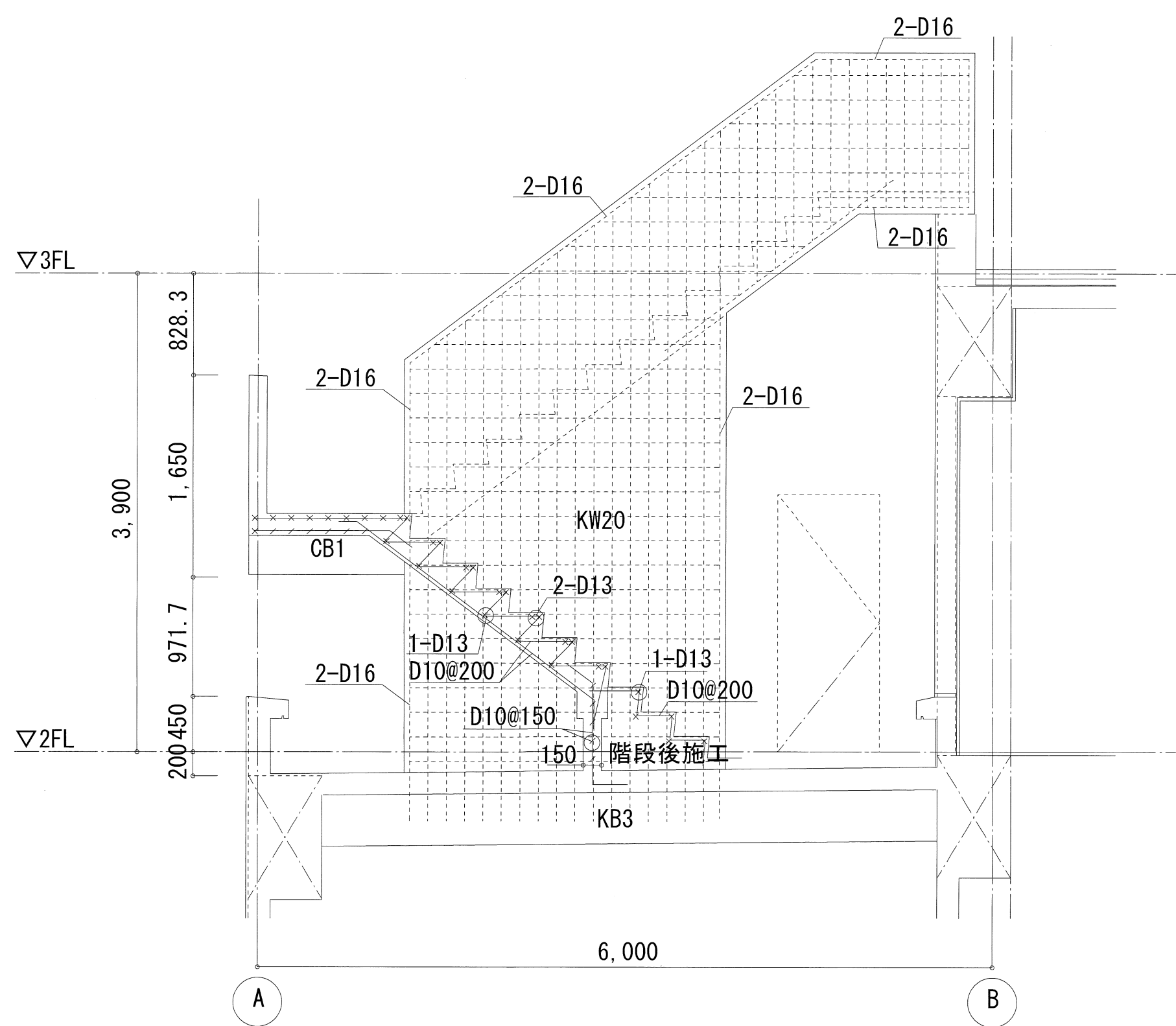
屋外階段(1) 配筋図



屋外階段(1) 配筋図



屋外階段(2) 配筋図



構造設計者 萩坂 詳
一般建築士 大田登録
構造設計一級建築士 第4270号

決
裁
欄



TITLE

新郷分署改築工事

P. DAYS

PLAN

DRAW

SIGN

CONTENT

屋外階段(1)、(2) 配筋図

一般建築士事務所 (9) 1051号一級建築士 (大田) 161139号

有限会社 サトウ設計 佐藤 啓智

SCALE

A3: 1/80

A1: 1/40

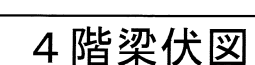
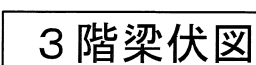
NO.

S-35

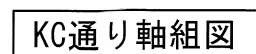
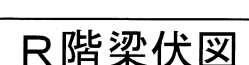
TOTAL

NO

パラペット配筋図	D(1) 通り袖壁配筋図 ()内はD, 1通りを示す	屋上設備機器基礎配筋図
屋上ハト小屋配筋図		



↔ テツキ方向を示す



KC通り軸組図 KD通り軸組図

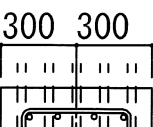
4通り軸組図

K4通り軸組図

特記なき限り下記による
梁継手は柱芯より1000とする

符 号	SC1
4 階	□-250x250x12
3 階	□-250x250x12

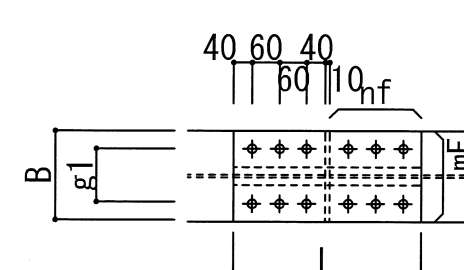
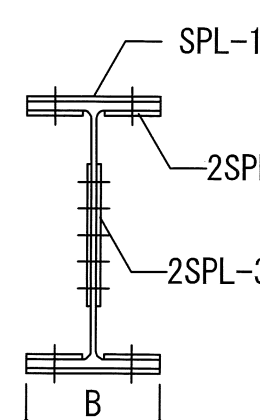


	
ベースプレート	300×300×22
アンカーボルト	4-M20 (SS400)
立上り筋	12-D22 (SD345)
フープ筋	D13@50 (SD295)
トップフープ筋	2-D13

階	SG1・SG1	
	全断面	
R	H-294x200x8x12	
4	H-400x200x8x13	

符 号	DS1
断 面	溶接金網6φ@150 普通コンクリート 合成スラブ用デッキ t=1.2 500

鉄骨部材	継手及び仕口
M16 JIS規格品とする	1-M16 G・PL-9 (ターンバックル締め)



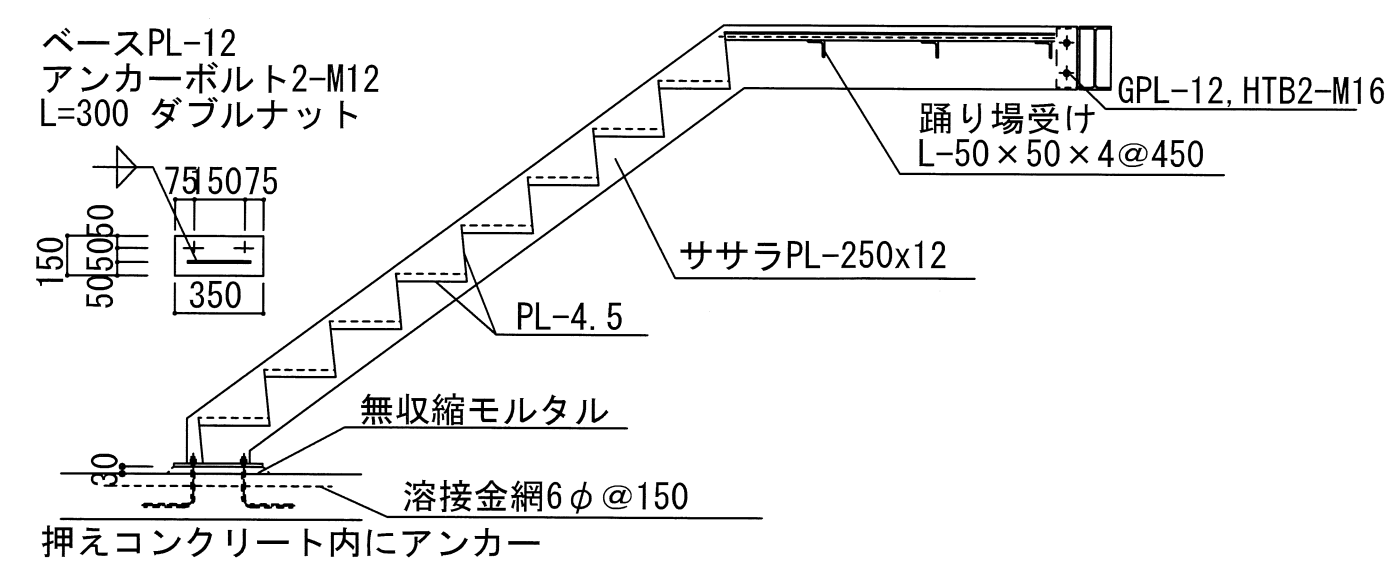
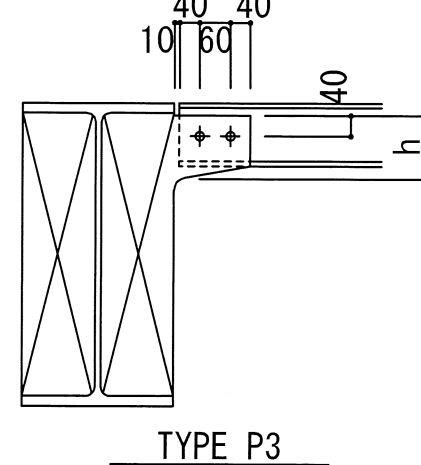
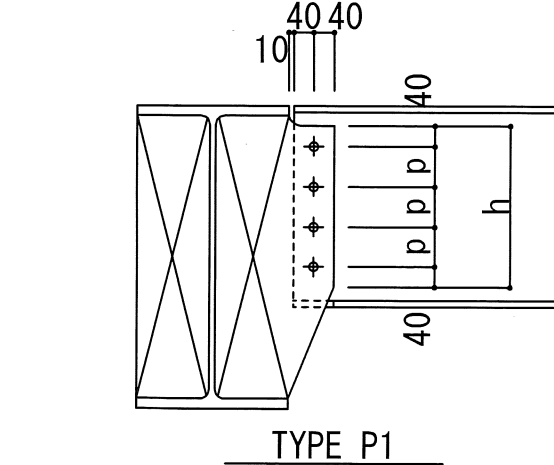
H形梁剛接合（SN400級／F8T・S8T）							材質は梁部材と同じとする。	
部 材	H. T. B.	フランジ			ウェブ			
		n Fx m F	SPL-1	m W x n W	P	2SPL-3		
			2SPL-2					
H-400x200x8x13	M20	3 x 2	9 x 200 x 410 9 x 80 x 410	4 x 1	60	9 x 260 x 170		
H-294x200x8x12	M20	3 x 2	9 x 200 x 410 9 x 80 x 410	3 x 1	60	9 x 200 x 170		

部 位	断 面	ピ ン 接 合					備 考
		TYPE	G. PL	HTB	p	h	
SB19	H-194x150x 6x 9	P1	9	2-M20	60	140	
SB20	H-200x100x5. 5x8	P1	9	2-M20	60	140	

ピン 接合

TYPE P1

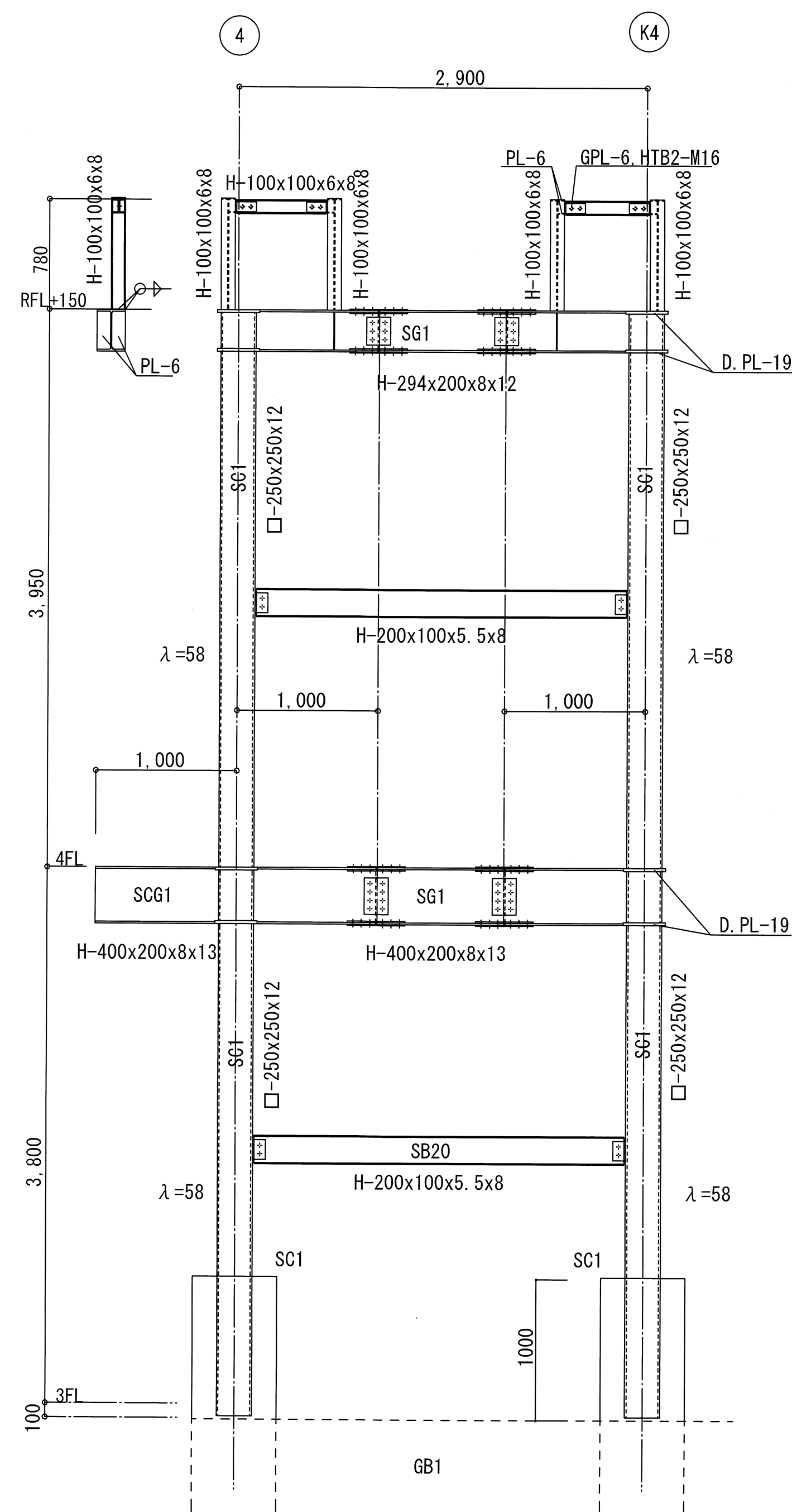
TYPE P3



特記なき限り下記による

鉄骨材質はSS400とする。

鉄骨階段詳細図

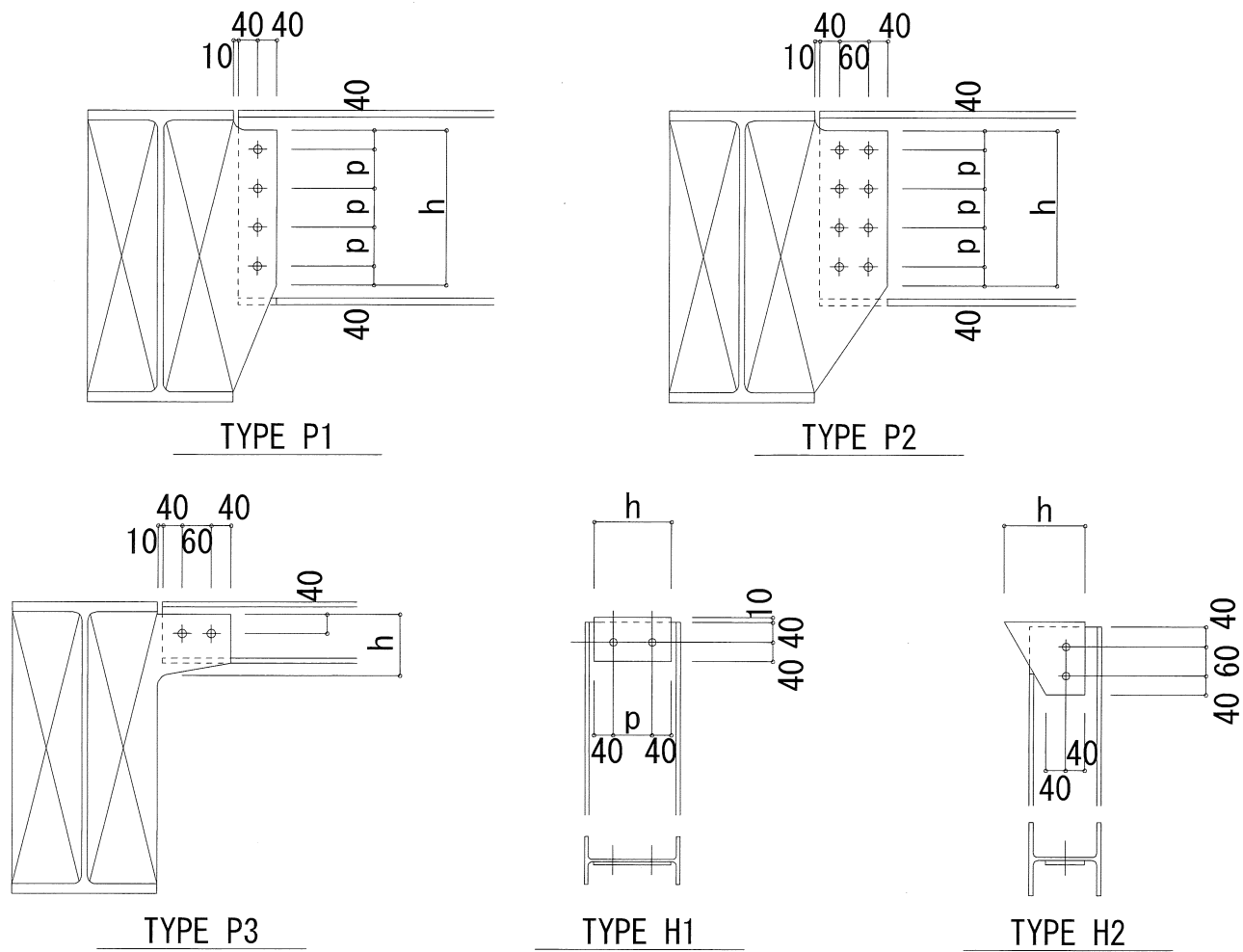


KD通り鉄骨詳細図

小梁リスト 特記を除き材質はSS400とする。

部 位	断 面	ピ ン 接 合					備 考
		TYPE	G. PL	HTB	p	h	
中2階部材リスト							
SB20w	H-200x200x8x12						吊り材有り
SB20	H-200x100x5. 5x8	P1	9	2-M20	60	140	壁アンカー
SB19	H-194x150x6x9	P1	9	2-M20	60	140	壁アンカー
SB15	[-150x75x6. 5x10						壁アンカー
吊り材リスト							
SP1	[-200x80x7. 5x11	H1	9	4-M20	60	140	吊り材
SP2	□-100x100x6	H1	9	2-M16	60	140	吊り材

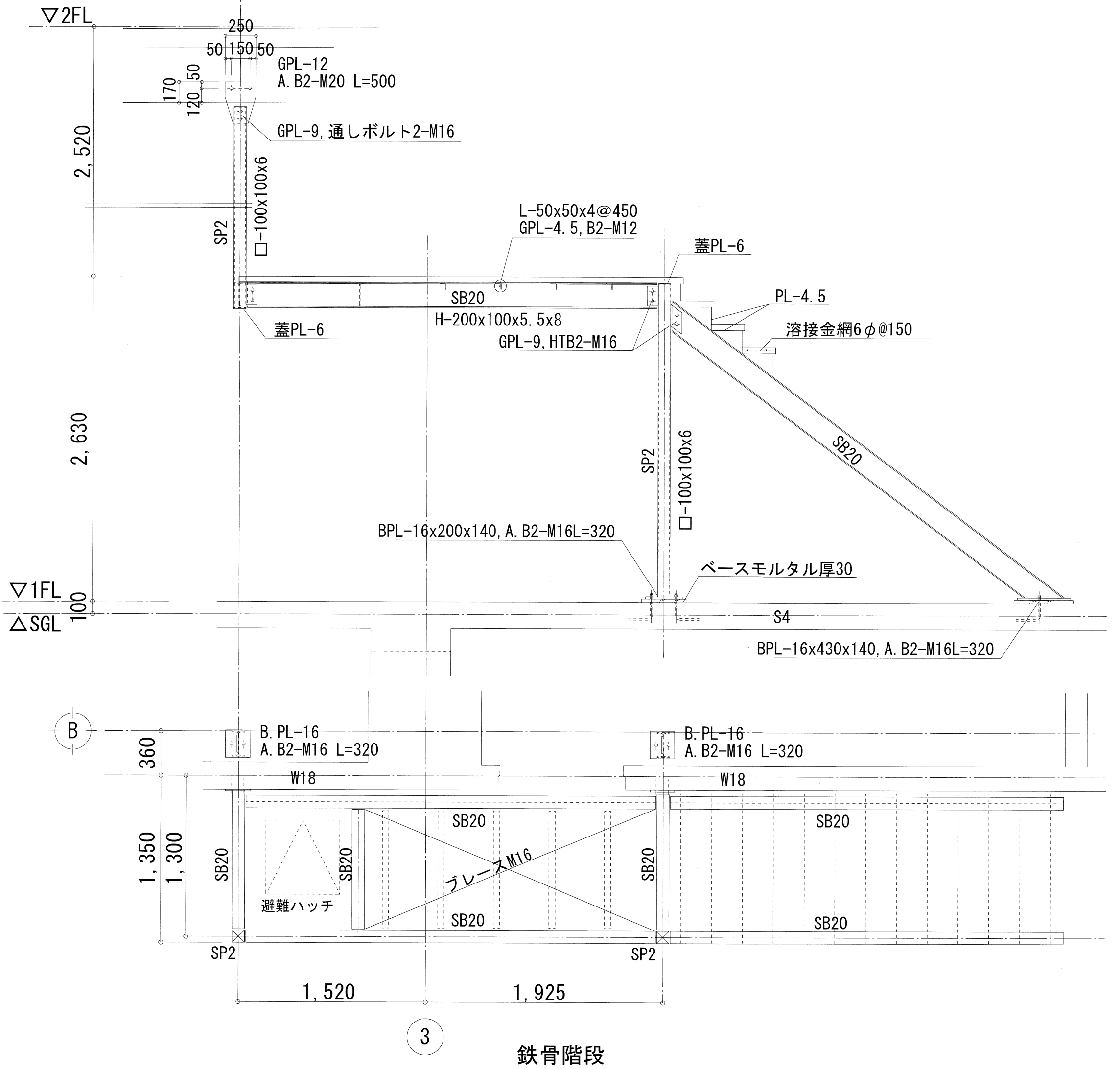
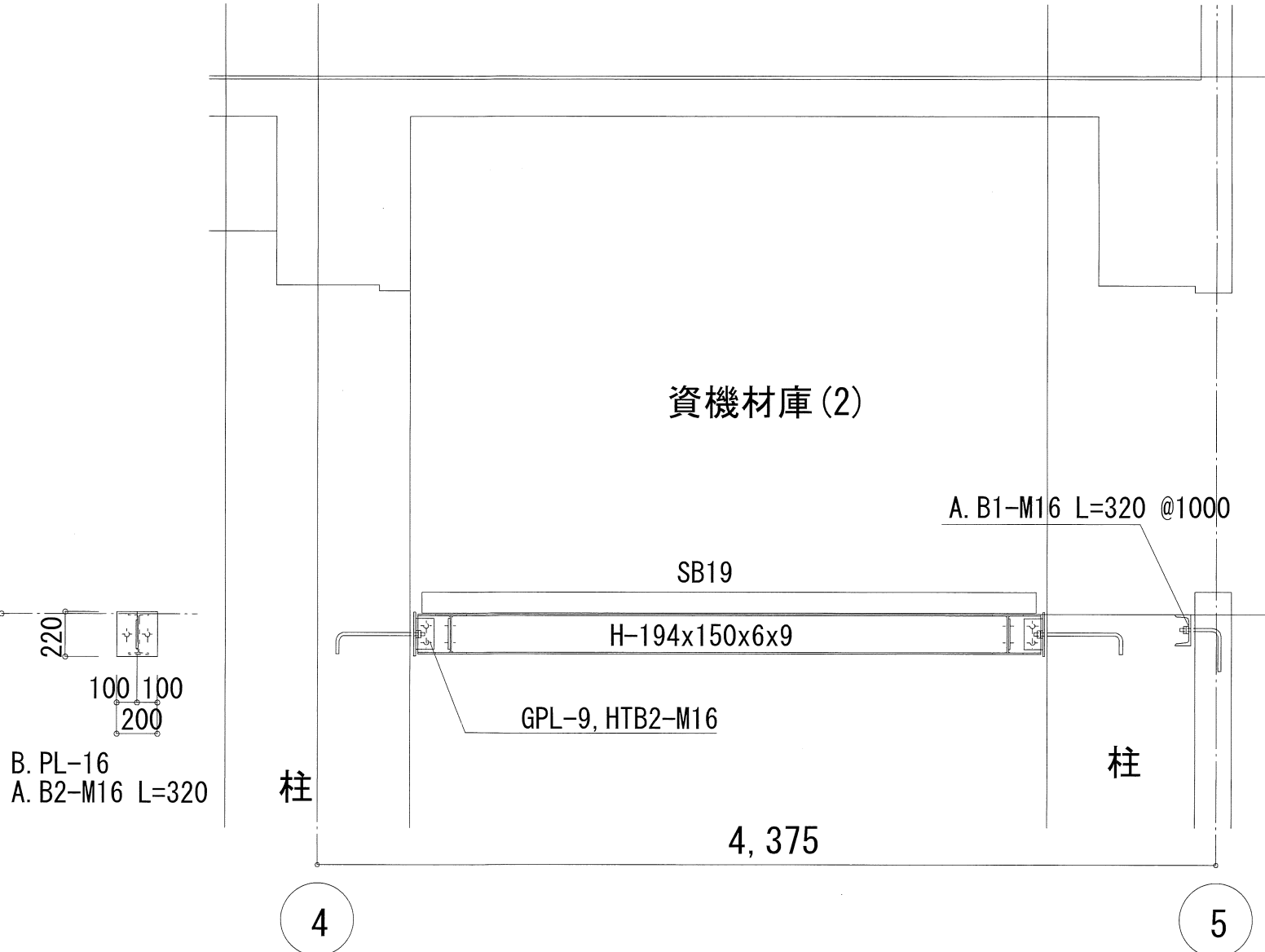
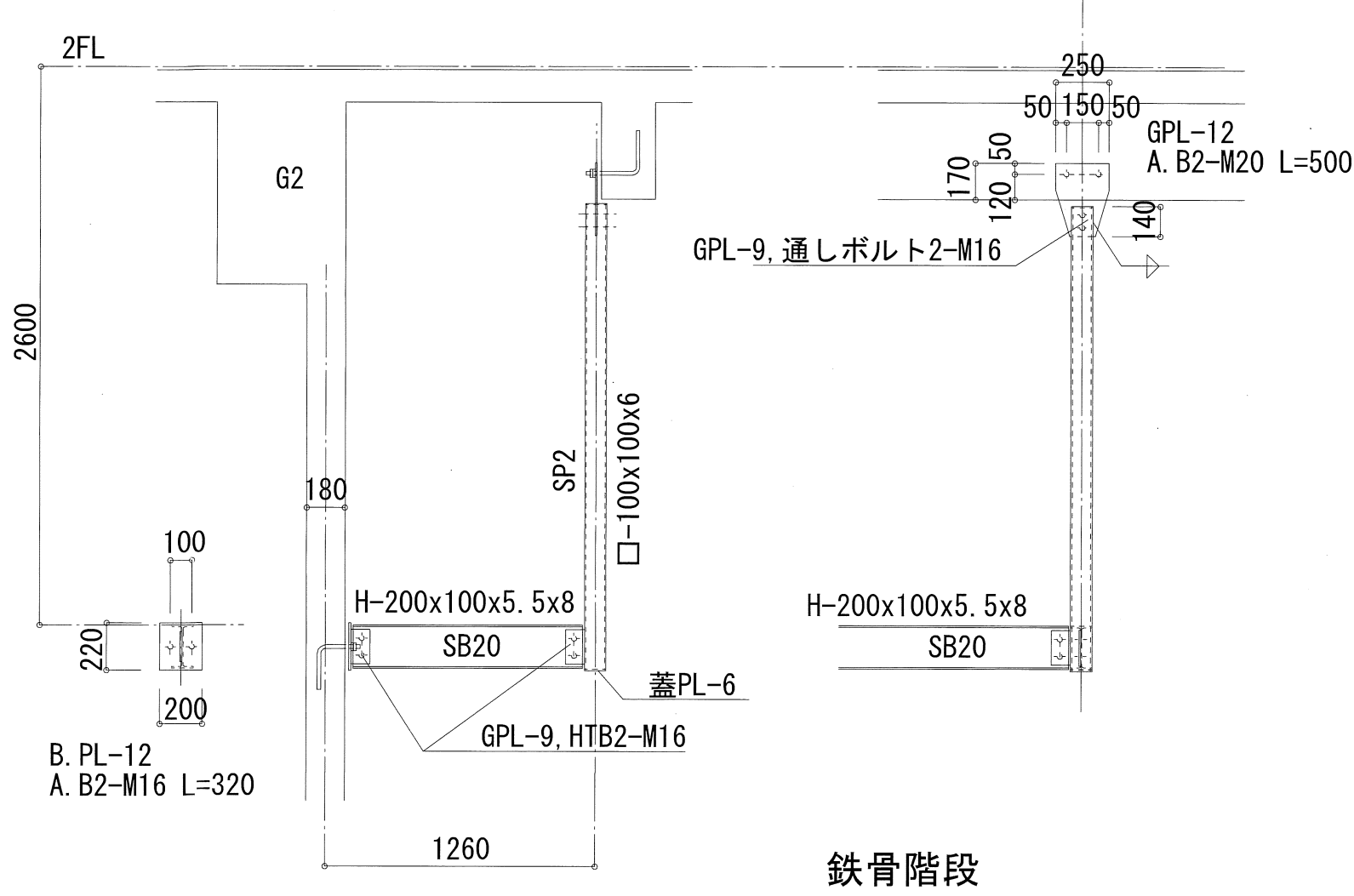
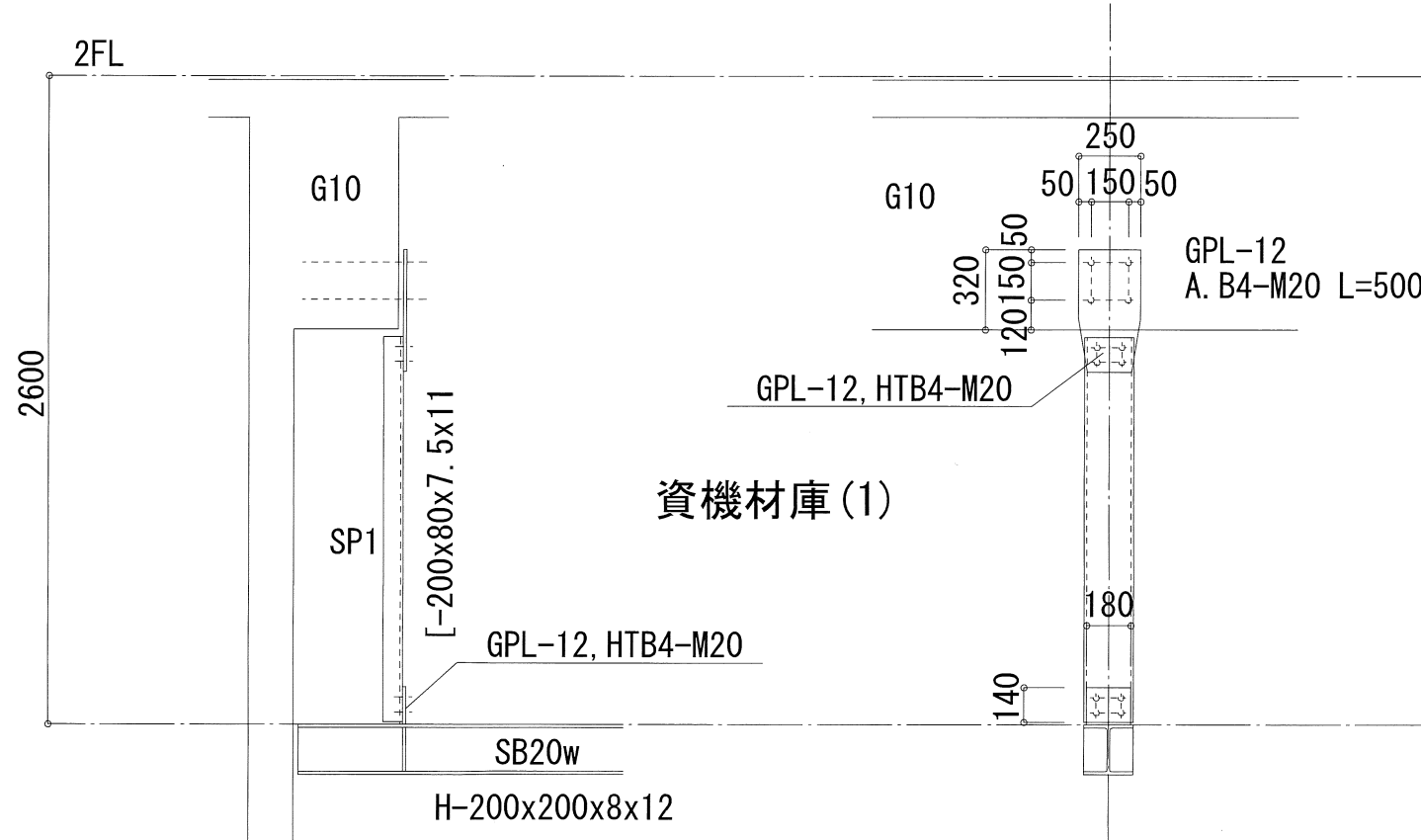
ピン 接 合

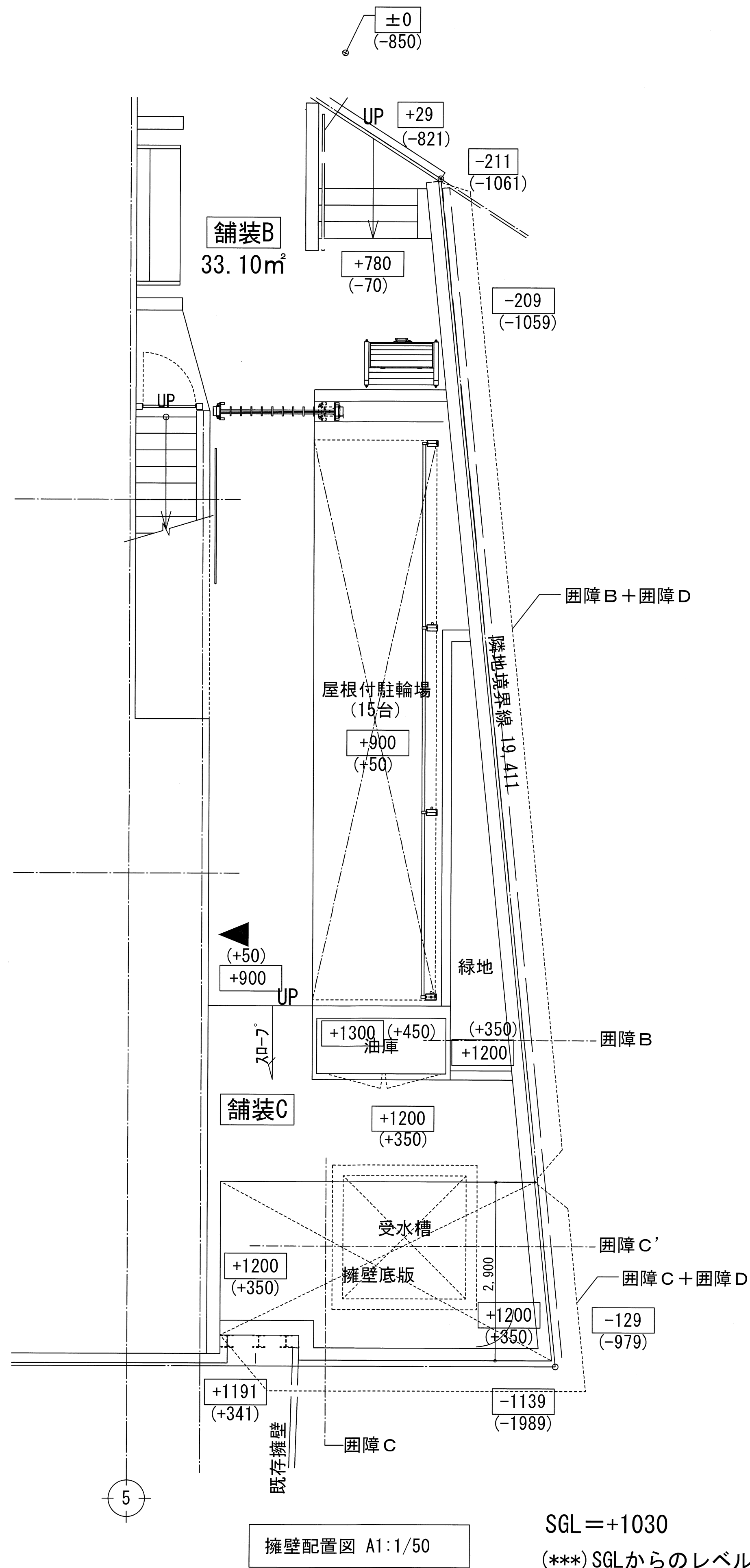


※TYPE H1, H2 は部材横使い

ブレースリスト 特記なき限り 鉄骨材質はSN400Bとする。

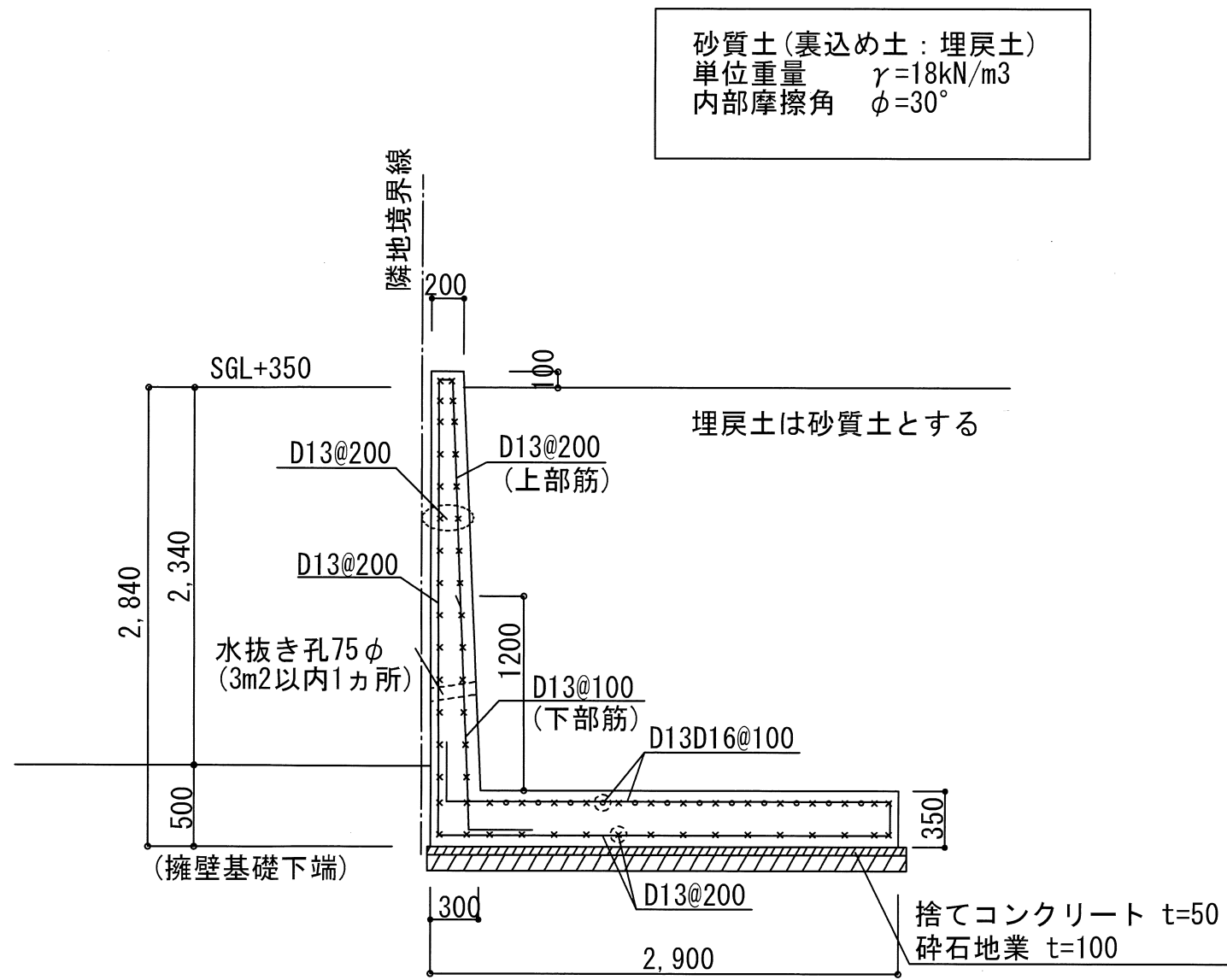
鉄骨部材	継手及び仕口
M16 JIS規格品とする	1-M16 G・PL-9 (ターンバックル締め)



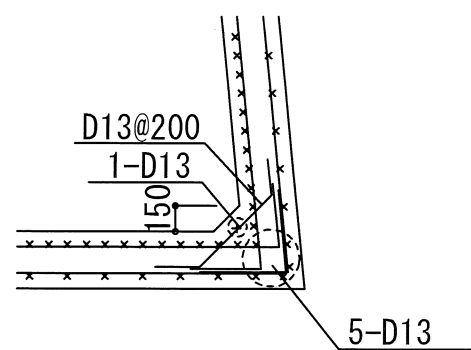


擁壁配置図 A1:1/50

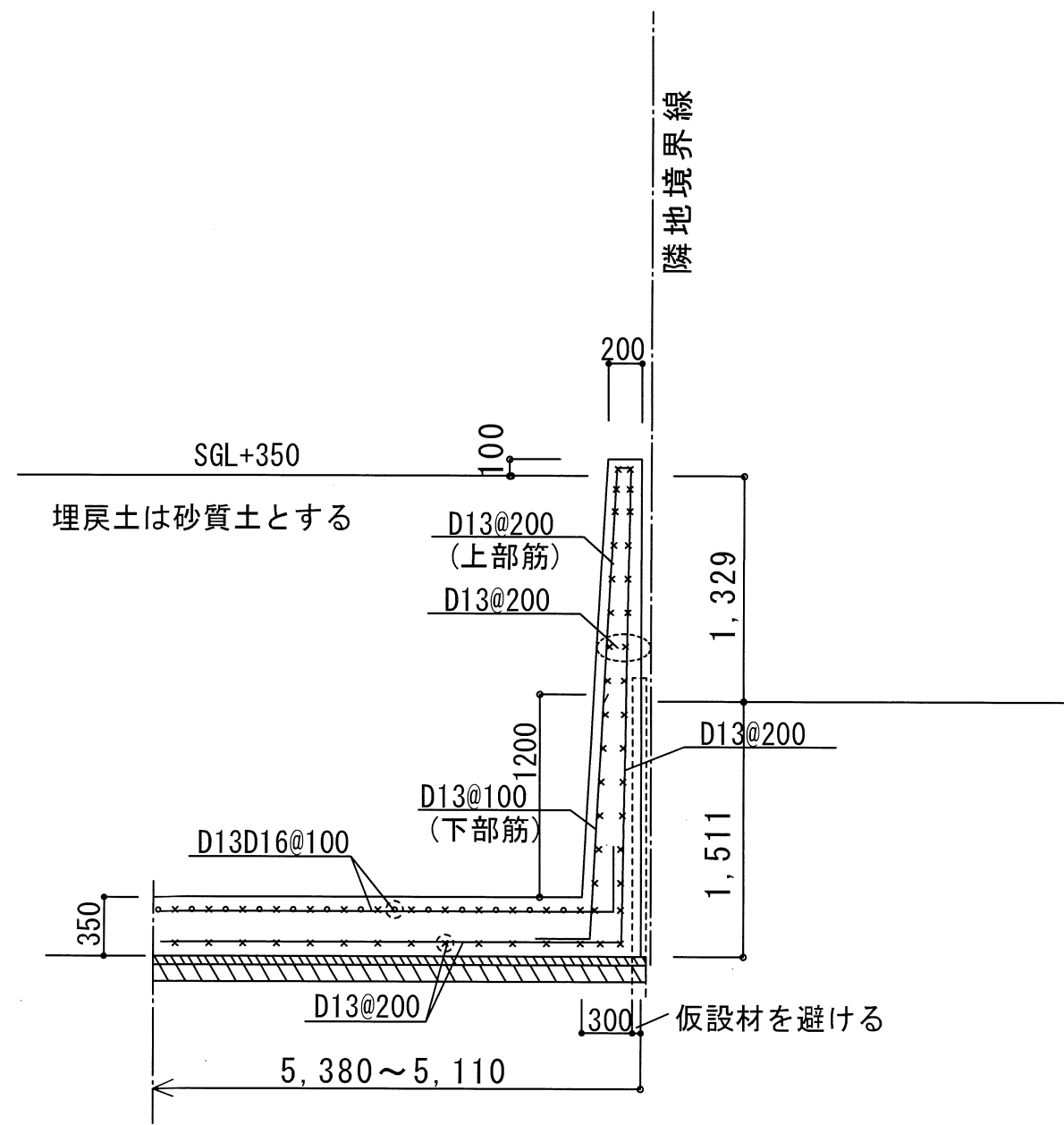
SGL = +1030
(**) SGLからのレベルを示す



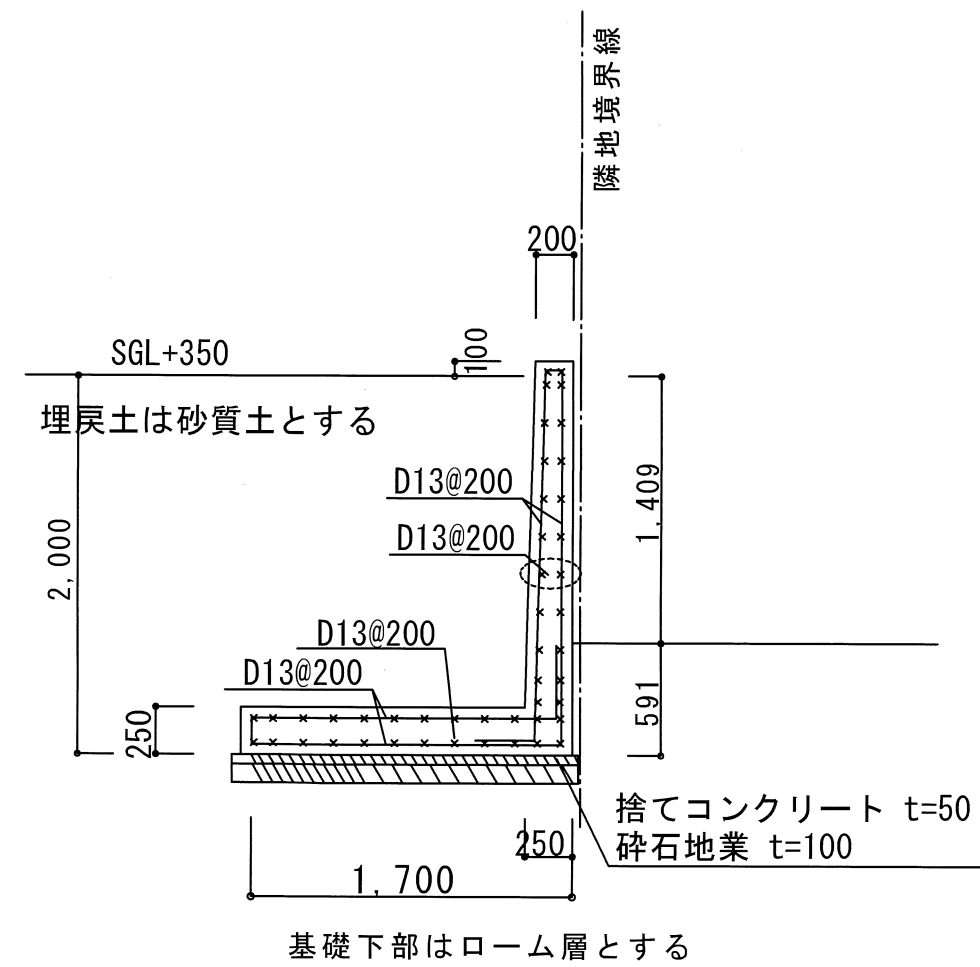
囲障 C 断面 A1:1/40



コーナー部断面 A1:1/40



囲障 C' 断面



囲障 B 断面

- 擁壁の構造仕様
- ・コンクリート $F_c=24\text{N}/\text{m}^2$ スランプ18cm
(特記なきは構造設計特記仕様による)
 - ・鉄筋SD295A
 - ・支持層はローム層
長期許容支持力度 $100\text{kN}/\text{m}^2$
 - ・伸縮目地は擁壁長さが20m以下により設けない